


平成 25 年度


事業報告書



社会福祉法人 寝屋川市社会福祉協議会



目次



平成 25 年度事業の総括	1
1. 小地域福祉活動推進事業	2
2. まちかど福祉相談所拡充事業	9
3. ボランティアセンター事業	16
4. 福祉教育推進事業	23
5. 当事者組織支援事業	26
6. 家族介護者交流事業	28
7. 善意銀行事業	29
8. 献血推進事業	31
9. 歳末たすけあい運動事業	32
10. 福祉有償運送事業	36
11. 車イス貸出し事業	41
12. 元気アップ介護予防ポイント事業	42
13. 広報事業	44
14. 福祉総合相談事業	47
15. 調査・研究事業	52
16. 地域包括支援センター事業	54
17. 生活福祉資金貸付事業	62
18. 生活緊急支援金給付事業	63
19. 法人運営・基盤強化事業	64
20. 研修事業	72
21. 日常生活自立支援事業	80
22. 救急医療情報キット普及事業	83
23. 福利厚生施設事業（食堂「虹」）の運営	84



表中表記の見方

- 本文の表中にある「△」表記は、マイナスを示します。
- 本文の表中にある（△7）等のカッコを付けた数字表記は、前年実績と比較しての増減を示します。

例えば、表のひとつの枠内に 8(△5) とある場合は、25 年度実績が「8」で、前年度実績と比べて「マイナス5」であることを示しています。

- 同じく表中で使用する「ー」表記は、ゼロを指します。

例えば、表のひとつの枠内に 6(ー) とある場合は、25 年度実績が「6」で、前年度実績も「6」であったため、前年比がゼロであることを示しています。

平成 25 年度事業の総括

1 おもな成果

- (1) ひとり暮らし高齢者の孤立死を予防することを目的に取り組んだ緊急時安否確認（かぎ預かり）モデル事業は、校区福祉委員会で議論を重ねた結果、全市で取り組むことになった。21の福祉関係施設から地域貢献として協力を得られることになり、平成26年度に向けて協定を締結した。
- (2) 第八中学校区地域包括支援センターの運営を始め、校区福祉委員会や介護保険事業所などと情報共有の話し合いや連携した取組を行い、地域福祉活動の充実につながった。
- (3) 元気アップ介護ポイントサポーター事業において、サポーター受け入れ施設に児童施設が新たに加わり拡充を図った。また、サポーター同士の勉強会や交流会、受け入れ施設との情報交換会を行い、サポーターが活動しやすい環境づくりにつなげた。
- (4) 災害時における社会福祉協議会の対応や、災害ボランティアセンターの運営を適切に担えるよう「災害時対応マニュアル～災害ボランティアセンターマニュアル」をまとめた。

2 課 題

- (1) 地域福祉活動の新たな担い手、若い年代層の養成を行う必要がある。社会情勢の変化や高齢化など、地域福祉活動にかかわる担い手の不足が指摘されている。これからの地域福祉活動を推進していくために、若い年代層が参加・参画しやすい仕組みづくりと養成を行っていく必要がある。
- (2) 地域社会において生活困窮者や社会的孤立などによる福祉課題が増大している。時代の要望に応じたきめ細やかな対応と予防の視点を持った支援活動を展開する専門職が求められており、事務局体制の基盤強化と充実を図る必要がある。

1. 小地域福祉活動推進事業

(1) 校区福祉委員会活動推進事業（全市レベルで行う校区福祉委員会に関連する事業）

① 校区福祉委員長協議会の開催（開催回数：6回）

校区福祉委員会が行う活動における諸課題を解決していくために、課題の検討や情報交換を行った。特に緊急時安否確認（かぎ預かり）モデル事業の展開方法について話し合った。

第1回 5月10日（金） 22校区出席

- [1] 市高齢介護室からの依頼について～地域で健口教室の実施に伴う希望団体の募集～
- [2] 平成25年度敬老記念式典における表彰者の推薦について
- [3] 平成25年度緊急時安否確認（かぎ預かり）モデル事業の取組について
- [4] 地域協働協議会との連携について
- [5] 社協会員募集ステッカーについて実施後の振り返り
- [6] 平成25年度第1回家族介護者交流事業の実施について
- [7] 平成25年度運転協力者認定講習会の開催について
- [8] 平成25年度まちかど福祉相談員養成研修会の開催について
- [9] 平成25年度社協会員募集の中間報告について
- [10] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [11] 「ワガヤネヤガワ健康ポイント事業」のポイントシール等の配布

第2回 7月1日（月） 20校区出席

- [1] 市高齢介護室からの依頼について～認知症支援の取り組みについて～
- [2] ひとり暮らし高齢者名簿について
- [3] 平成25年度敬老記念式典における表彰者の推薦後の流れについて
- [4] 平成25年度ねやがわ市民ふくし講座の開催について
- [5] 緊急時安否確認（かぎ預かり）モデル事業の各地区エリアにおける進捗状況について
- [6] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告
- [7] 会員募集ステッカーについて意見交換

第3回 9月2日（月） 21校区出席

- [1] 平成25年度歳末たすけあい運動の実施及び配分内容の変更について
- [2] 平成25年度校区福祉委員会指導者研修会の開催について
- [3] 緊急時安否確認（かぎ預かり）モデル事業の各エリアにおける進捗状況について
- [4] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [5] 平成25年度赤い羽根共同募金街頭募金への参加協力について
- [6] 平成25年度福祉広報研修会の開催について

第4回 11月6日（水） 22校区出席

- [1] 寝屋川警察からの「還付金詐欺」注意喚起への協力依頼について
- [2] 市危機管理室からの依頼について～家具等転倒防止器具の取付け支援にかかる説明～
- [3] 市健康増進課からの依頼について～ワガヤネヤガワ健康ポイント事業への協力～
- [4] 平成26年度社協会員募集について
- [5] ひとり暮らし高齢者の会への支援について

- [6] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [7] 平成 25 年度ねやがわ市民ふくし講座開催報告について
- [8] 緊急時安否確認モデル事業協力施設への説明について
- [9] 平成 25 年度歳末たすけあい運動募金配分計画・街頭募金日程について
- [10] 平成 25 年度まちかど福祉相談員現認研修会について
- [11] 平成 25 年度小地域ネットワーク活動リーダー研修会日程等のお知らせ
- [12] 「大阪府献血感謝のつどい」のご案内と校区福祉委員会への感謝状の贈呈について

第 5 回 1 月 16 日（木） 22 校区出席

- [1] ひとり暮らし高齢者の会への支援について
- [2] 地域における孤立死などの発見に関する状況把握の継続について
- [3] 府看護協会との連携「まちの保健室」の継続実施について
- [4] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [5] かぎ預かり事業締結式の実施について
- [6] 平成 25 年度歳末たすけあい運動街頭募金
- [7] ワガヤネヤガワ健康ポイント事業パンフレット等の配布

第 6 回 3 月 3 日（月） 22 校区出席

- [1] 府看護協会「まちの保健室」からお礼と依頼
- [2] 里親相談会の周知について（依頼）
- [3] ひとり暮らし高齢者調査の実施について
 - ・「命のカプセルあんしん」の台帳の入れ替え案内について
- [4] 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業の取り組みについて
- [5] 事業・決算報告など各種提出書類の説明について
- [6] ひとり暮らし高齢者の会への支援について
- [7] 地域における孤立死などに関する調査項目の変更について
- [8] 平成 26 年度ボランティア保険様式などについて
- [9] 平成 26 年度地域献血日程について
- [10] 平成 26 年度ボランティア講座（基礎 I）について
- [11] 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業の報道など情報提供
- [12] C S W・地域の取り組みがドラマになります
 - （NHK ドラマ 10「サイレントプア」4/8 スタート）

② 小地域ネットワーク推進委員会の開催（開催回数：1 回）

ふれあいサロン活動の情報交換や見守りネットワークについて意見交換を行った。

第 1 回 1 月 22 日（水） 16 校区＋府社協 1

- [1] 各校区におけるふれあいサロン活動の取り組み情報（報告）
- [2] 孤立死を防止する地域の見守りネットワークの考え方について

③ 校区福祉委員会ボランティア部会長会の開催（開催回数：6回）

部会長会では、校区の規模や組織の形態は違うが、お互いの情報交換をはじめ、課題を共有しながら共に解決策を探る場として開催している。今年度は、災害時にボランティアとしてできることをテーマに開催した。

第1回 4月23日（火） 19校区

- [1] 障害児者を守る親の会の保育ボランティアへのお礼
- [2] 新ボランティア部会長の紹介
- [3] ふれあいいきいきサロンの情報交換
 - ① 南校区の紹介
 - ② 成美校区の紹介
 - ③ 国松緑丘校区の紹介
- [4] ボランティア活動見本市のDVDの配付
- [5] 新ボランティア相談員紹介
- [6] 25年度登録ボランティアグループと新規加入団体の紹介
- [7] にこにこボランティアまっりのちらし・ポスター配布依頼
- [8] ボランティアセンター通信配布数の確認
- [9] ボランティア講座（基礎Ⅰ）を共催する校区ボランティア部会の確認

第2回 6月25日（火） 21校区+ボランティア相談員2人

- [1] 新ボランティア部会長の紹介
- [2] 寝屋川市における災害に向けた取り組みの現状について（危機管理室）
- [3] 定期ボランティアの依頼
- [4] 月末の活動における絵手紙とアンケートの配布
- [5] 新規加入団体の紹介
- [6] 第8回にこにこボランティアまっりの報告

第3回 8月27日（火） 21校区+ボランティア相談員2名

- [1] 災害時に備えて、私たちボランティアができることを考える
 - ① 危機管理室の話聞いて、部会で話し合ったことなど発表
 - ② 非常食のアルファ米を作って試食
- [2] アンケートの配布について（連絡）
- [3] 定期ボランティアの調整状況報告と新規依頼
- [4] 新規加入団体の紹介
- [5] 堀溝校区共催のボランティア講座（基礎Ⅰ）開催について（連絡）
- [6] 市民福祉講座の案内

第4回 10月22日（火） 21校区+ボランティア相談員2名

- [1] 災害時に備えて、私たちボランティアができることを考える（第1弾）
 - ① 地域で支援が必要な人（世帯）とはどのような人（世帯）なのか？
 - ② ふだんの活動のなかで、災害時にボランティアとしてできることは何か？
- [2] ボランティアセンターからのお知らせ
 - ① 定期ボランティアの調整報告と依頼

- ② 第11回あいあい祭へのボランティアの依頼
- ③ 第10回ボランティアのつどいの案内
- ④ ボランティア講座(基礎I)報告と連絡
- ⑤ 個人登録ボランティアの紹介

第5回 12月17日(火) 16校区+ボランティア相談員2名

- [1] 災害時に備えて、私たちボランティアができることを考える(第3弾)
 - ① 前回のふりかえり
 - ② 各校区の防災訓練等の自主防災事業について
- [2] ボランティアセンターからのお知らせ
 - ① 親の会バザー物品提供、保育ボランティアについて
 - ② 第10回ボランティアのつどい(報告)
 - ③ 第11回あいあい祭(連絡)
 - ④ ボランティア講座の連絡と報告

第6回 2月25日(火) 22校区+ボランティア相談員7名

- [1] ボランティアセンターからの依頼について
 - ① ボランティア相談員から需給調整の流れ、活動後のアンケート内容の説明
 - ② 部会長からの意見
 - ③ 今後の改善点や意見のまとめ
 - ④ ボランティア相談員からの確認事項

④ 校区福祉委員研修会の開催(開催回数:1回)

研修会

校区福祉委員会指導者研修会

無縁社会を防ぐ地域づくりについて学び、考えることを目的に実施した。

実施日 10月31日(木)

会場 保健福祉センター 多目的室

参加数 60人

内容 <講義並びに実践報告>

「無縁社会を防ぐ地域づくり～支援を拒否する人は放っておくべき?!～」

講師 桃山学院大学 教授 松端 克文氏

NPO 法人ホームドア 理事長 川口 加奈氏

⑤ 個別ケース検討会議の開催（開催回数：8回）

これまでの事務局が提供する事例を各校区担当者が検討するという方式から、今年度は、各コミセンエリア単位で年1回、各校区担当者と事務局とで企画しながら事例検討会を開催するという方式に変更した。5月に各校区担当者を対象に、25年度の個別ケース検討会議の進め方などを説明するための説明会を実施し、全エリアで個別ケース検討会議を実施し終えた後、3月にふりかえりのための報告会を実施した。

[1] 全体説明会の開催

日 時 5月17日（金）
会 場 市立保健福祉センター 研修室5
参加数 24人
内 容 個別ケース検討会議の意義
平成25年度の個別ケース検討会議の進め方について
各コミセンエリアに分かれての話し合い

[2] 各コミセンエリアでの個別ケース検討会議の開催

<南エリア>

日 時 10月4日（金）
会 場 南コミュニティセンター多目的室
参加数 32人
内 容 「地域から孤立する高齢者とその息子」
「介護保険の認定を受けていないが電動車いすを借りたい」

<西エリア>

日 時 11月18日（月）
会 場 保健福祉センター 会議室1・2
参加数 18人
内 容 「幻覚・妄想により近隣住民とトラブルがあり、地域で見守りが行われている事例」

<東北エリア>

日 時 11月27日（水）
会 場 東北コミュニティセンター
参加数 26人
内 容 「隣家からの臭いに悩んでいるひとり暮らし高齢者女性への対応について」

<西南エリア>

日 時 1月20日（月）
会 場 エスポアール 第1・2会議室
参加数 47人
内 容 「支援者に対し、気持ちに変化する人へのボランティアとしてのかかわり方」

<西北エリア>

日 時 1月22日(水)

会 場 西北コミュニティセンター

参加数 36人

内 容 「身体状況、判断能力低下の中での地域とのつながりによる支援事例」

<東エリア>

日 時 1月31日(金)

会 場 東コミュニティセンター 多目的室

参加数 50人

内 容 「DVを受け別居した妻と単身生活になった夫の支援について」

[3]全体報告会の開催

日 時 3月12日(水)

会 場 市立保健福祉センター 研修室5

参加数 21人

内 容 オリエンテーション

各コミセンエリアの実施状況

各コミセンエリアに分かれて意見交換

⑥ 事例研究会の実施(開催回数:9回)

コミュニティワーク(CW)、コミュニティソーシャルワーク(CSW)を担う事務局職員の専門性の向上を目的として研究者を講師として実施した。

* (コミュニティワーク⇒)住民が地域生活を営んでいくうえで生じる様々な問題に、住民自身が主体的・組織的に取り組むとともに、問題解決に必要な資源の調達や連携を図っていく過程を援助する社会福祉の方法。

* (コミュニティソーシャルワーク)支援を必要とする人に対して、地域を基盤とする活動やサービスを結びつけることや新たなサービスの開発、また、公的制度の活用も視野に入れた支援を総合的に行っていく個別支援の方法。

[1] 実施日

第1回 4月18日(木)

事例「DVを受け家出した妻と単身生活になった夫の支援に地域と協働しているケース」

第2回 5月24日(金)

事例「生活困窮者自立促進支援(モデル)事業を寝屋川市社協で取り組むとすれば、何ができるのかを考える」

第3回 7月2日(火)

事例「地域での個別ケース検討会議をすすめるにあたって、職員としてどうかかわるべきか」

第4回 7月30日(火)

事例「猫の世話を生きがいにするひとり暮らし高齢女性への今後の支援について」

第5回 8月20日(火)

事例「妻が要介護状態の夫への支援について」

第6回 9月18日(水)

事例「人とのかかわりを求めている精神疾患のある女性への支援のあり方について」

第7回 11月11日（月）

事例「ネット依存症の母子への支援のあり方について」

第8回 1月7日（火）

事例「関わりが長期に至っているひとり暮らし高齢者の支援のあり方について」

第9回 2月7日（金）

事例「金銭管理に無頓着で、周りの心配をよそに質素な生活ができないひとり暮らし高齢者への支援について」

[2] 講 師 大阪市立大学大学院生活科学研究科・生活科学部
教授 岩間 伸之 氏

2. まちかど福祉相談所拡充事業

(1) まちかど福祉相談所の実施

① まちかど福祉相談所相談員養成研修会の実施

研修会

まちかど福祉相談所相談員養成研修会

まちかど福祉相談所相談員として同活動に関わる相談員を養成することを目的に実施した。

実施日 6月21日(金)、6月28日(金)、7月5日(金)

会場 市立保健福祉センター多目的室 ほか

参加数 (1日目)13人、(2日目)15人、(3日目)15人

内容 〔1〕まちかど福祉相談所の役割
〔2〕演習「コミュニケーション力を高めるⅠ・Ⅱ」
〔3〕福祉制度・相談窓口についてⅠ・Ⅱ など

② まちかど福祉相談所相談員現任研修会

研修会

まちかど福祉相談所の現任の相談員を対象としたスキルアップのための研修会として実施した。

実施日 12月10日(火)

会場 保健福祉センター 多目的室

参加数 34人

内容 「早期発見の意義と役割をまなぶ研修会」

実践報告 守屋 紀雄 氏(堺市社会福祉協議会 CSW)

大島 知子 氏(堺市高倉台校区福祉委員会 委員長)

講師 佛教大学 講師 金田 喜弘 氏

③ エリア別まちかど福祉相談所相談件数

対象者及び内容		西北	西	西南	南	東	東北	計
対象者	高齢者	33(13)	53(14)	42(6)	42(△34)	46(△3)	48(△26)	264 (△30)
	障害者	2(△14)	8(△5)	7(3)	24(18)	3(2)	5 (2)	49 (6)
	子ども	1 (-)	-(△1)	2(-)	3(-)	5(5)	2(-)	13 (5)
	*その他	11(△9)	24(0)	29(12)	43(20)	16(△1)	10(△2)	133 (20)
計		47 (△10)	85(8)	80(21)	112(4)	70(3)	65(△25)	459 (1)
相談内容	高齢者に関すること	37(△2)	63(10)	40(11)	55(3)	52(△4)	52(△23)	299 (△5)
	障害者に関すること	14(△9)	15(△5)	14(5)	26(20)	4(3)	4(1)	77 (15)
	子育て・子どもの教育に関する相談	1 (△3)	4(△5)	2(1)	4(4)	3(2)	1(△1)	15 (△2)
	母子(父子)家庭に関する相談	- (-)	2(△2)	1(1)	0(△2)	2(2)	- (-)	5 (△1)
	DV被害に関する相談	- (△2)	-(△1)	2(2)	2(-)	1(1)	- (-)	5 (-)
	ホームレスに関する相談	- (△1)	-(-)	-(-)	-(-)	- (-)	- (-)	- (△1)
	外国人に関する相談	- (-)	1(1)	-(-)	-(-)	- (-)	- (-)	1 (1)
	福祉制度に関する相談	17(△13)	45(10)	6(△10)	47(19)	30(△6)	35 (21)	180 (21)
	生活費に関する相談	14(△14)	22(5)	18(7)	16(3)	10(8)	8 (3)	88 (12)
	住宅に関する相談	11 (△5)	19(4)	19(14)	8(6)	9(2)	- (△1)	66 (2)
	地域福祉・ボランティア活動に関する相談	18 (10)	41(26)	18(2)	25(16)	6(3)	6(-)	114 (57)
	健康相談に関すること	16(△2)	55(10)	20(11)	31(26)	17(6)	3(1)	142 (50)
	その他	15(△3)	22(△8)	26(9)	50(4)	9(△4)	30(△42)	152(△44)
計	143 (△44)	289(39)	166(53)	264(87)	143(13)	139 (△41)	1,144 (107)	
相談所開催日数	49 (△2)	82(3)	76(△6)	60(8)	61(10)	73(△3)	401(10)	

※対象者分類「その他」の主な内訳

30代～50代男女、施設入所中の女性、ひきこもり中の男性、65歳未満単身者、高齢者と子ども世帯、65歳未満夫婦世帯、65歳未満の親と子ども世帯、自治会、福祉関係事業者、近隣、兄弟世帯 など

※相談内容「その他」の主な内容

家族関係の相談、空き家の雑草の処理、ひきこもりへの支援、近隣への迷惑行為、勉強がしたい、趣味活動の相談、難病の治療について、自治会費の支払いについて、成年後見制度について、近隣住民とのトラブルについて、遺言書の書き方、騒音問題、ゴミの問題、アルコール依存症について、就労について、退院後の生活、居場所の必要性について、道路上の植木について、葬儀(互助会)トラブルについて、就労支援、地域の関係作り、消費者被害、機関や病院等への苦情 財産分与について、就職活動について、かぎの預かりについて など

④ エリア別まちかど福祉相談（まちの保健室）相談件数

平成 25 年度より大阪府看護協会事業「まちの保健室」と連携・協働し相談を受け付ける。

		西北	西	西南	南	東	東北	計
対象者	高齢者	18	30	26	20	116	86	296
	障害者	-	-	-	-	-	-	-
	子ども	43	53	29	58	-	-	183
	*その他	-	-	-	-	-	-	-
計		61	83	55	78	116	86	479
相談内容	健康相談に関すること	97	160	78	162	216	173	886
	その他	-	-	-	-	-	-	-
計		97	160	78	162	216	173	886
相談所開催日数		3	4	3	4	4	4	22

(2) まちかど福祉相談所拡充事業の実施

まちかど福祉相談所の充実発展に各エリアが取り組んだ。西エリアや東エリアなどで出張相談の実施や、出張相談に向けた話し合いが行われた。

① 西エリア

西校区が実施している相談所、及びエリアの 4 校区福祉委員会が共同でまちかど福祉相談所を運営。

開催回数 82 回（西校区まちかど福祉相談所 59 回〈出張まちかど 10 回含む〉、池の里まちかど福祉相談所 23 回）

西校区まちかど福祉相談所相談員連絡会 12 回、池の里まちかど福祉相談所運営委員会 5 回、池の里まちかど福祉相談所相談員連絡会 4 回

② 東北エリア

エリア内の 4 校区が共同で、まちかど拡充事業運営委員会を組織し、第五校区内と明德・宇谷校区内にまちかど福祉相談所を運営。

開催回数 73 回（第五まちかど福祉相談所 49 回、明德宇谷まちかど福祉相談所 24 回）

③ 南エリア

堀溝校区でまちかど福祉相談所を週 1 回運営。今年度より南校区でおしゃべり喫茶に合わせて月 1 回相談所を開設。

開催回数 60 回（堀溝まちかど相談所 50 回、南なんでも相談所 10 回）

堀溝まちかど相談員連絡会 8 回

④ 西北エリア

エリア内の 3 校区が共同で、西北まちかど福祉相談所を運営。

開催回数 46 回、西北包括と合同出張相談会 3 回

運営委員会 10 回、まちかど福祉相談員研修 1 回（福祉委員、地域住民も参加＝認知症理解促進研修会開催）

⑤ 東エリア

梅が丘まちかど福祉相談所を運営するとともに、東エリアでの校区主催行事に出向き出張相談を行う。

開催回数 61回(出張まちかど相談 17回)

⑥ 西南エリア

和光校区まちかど福祉相談所とエリア内の4校区が共同で西南エスポールまちかど福祉相談所を運営。

開催回数 76回(和光まちかど福祉相談所 50回、エスポールまちかど福祉相談所 24回、出張まちかど福祉相談所 2回)

西南エスポールまちかど相談所運営委員会 4回、西南エスポールまちかど福祉相談所運営委員・相談員合同会議 2回、和光まちかど福祉相談所連絡会 11回 西南エスポールまちかど福祉相談員対象現任研修 1回

(3) 緊急時安否確認モデル事業

ひとり暮らし高齢者の孤立死等の事故を予防することを目的とした緊急時安否確認(かぎ預かり)の仕組みを、平成24年度から東北コミュニティセンターエリアの校区福祉委員会(国松緑丘、第五、三井、明德・宇谷)と社会福祉法人東和福祉会と協力して実施。内容は、65歳以上で単身高齢者の内、利用を希望する人を対象に、玄関の鍵を預かり、緊急事態と思われるときに、鍵を使って家屋内に入り安否確認等を行うものである。

また、全市での展開を図るため各コミセンエリア単位に、施設へ協力を依頼。21施設から協力の承諾を得て、協定の締結を行う。

① 利用申込状況

校区	国松緑丘	第五	三井	明德・宇谷	計
利用者数	9(3)	20(3)	52(17)	12(△1)	93(24)

② 緊急対応の状況(7件)

	校区	日時	時間帯	鍵の使用	状況
1	三井	4月11日	14:30頃	×	新聞が溜まっていることから近隣が異変を感じ通報。鍵を持って施設職員が現場到着後、医療機関に確認をしたところ入院中と判明。

	校区	日時	時間帯	鍵の使用	状況
2	三井	6月22日	15:30頃	○	ホームヘルパー訪問時に室内で倒れていることがわかる。鍵を持って施設職員が駆けつけ、民生委員等と対応。意識はあるが頭部からの出血があり、応急対応と救急へ連絡。民生委員が病院へ付き添う。
3	第五	7月30日	19:00頃	×	民生委員が約束していた日に訪問するが応答なく、電気がついた状態であったため心配になり通報。鍵を持って施設職員が訪問後、再度呼びかけ確認を行うと、室内より返答があり本人の無事を確認。
4	三井	11月6日	12:00頃	×	ホームヘルパー訪問時に応答がなく、これまで連絡なく不在ということがなかったためケアマネに連絡。医療機関や親族に連絡するが安否確認できず。民生委員に同行を依頼し、施設職員と安否確認をしたところ、在宅で無事を確認。
5	三井	11月14日	11:20頃	○	家族より本人が包丁でケガをした様子なので、見に行してほしいと民生委員へ連絡が入る。民生委員が訪問するも応答がないため、緊急出動の依頼。鍵を持って施設職員が駆けつけ、入室したところ手に切り傷はあるが無事を確認。
6	三井	11月29日	18:30頃	×	自宅の鍵を紛失した。鍵を届けてほしいと連絡がある。視覚障害があり施設まで鍵を取りに行くことができないため、施設職員が鍵を届ける。
7	三井	12月25日	13:00頃	○	娘が訪問するも応答なく、妻の死去後気を落としていたことから心配になり、鍵を開けてほしいと連絡がある。娘夫婦と施設職員で入室したところ、倒れているのを発見。意識もあり、痛みなどもない様子。家族に対応をまかせ退室。

③ 関係機関との連絡調整

* 社会福祉法人東和福祉会

第六中学校区地域包括支援センター

第十中学校区地域包括支援センター

7回

④ 協定締結式の実施

協定締結式

平成 26 年度より全市で取り組むにあたり、連携関係機関や校区福祉委員会が見守る中、協力施設（21 施設）と協定の締結を行う。

開催日 1月24日（金）

会場 保健福祉センター 多目的室

協力施設 21 施設 28 人

参加者 来賓 6 人、校区福祉委員会 23 人

内容 協定書の調印

⑤ 各エリア（校区福祉委員会）での実施に向けた調整

<南エリア（木田、楠根、堀溝、南）>

校区福祉委員長を中心に打合せを実施。また、緊急時安否確認（かぎ預かり）事業推進会議を設置した。

第 1 回 7 月 8 日（月） 萱島東 3 丁目集会所 4 人（校区福祉委員長）

〔1〕 4 校区の福祉委員長と今年度のスケジュールを確認

〔2〕 協力施設への説明や各校区福祉委員会の周知方法等を検討

第 2 回 9 月 24 日（火） 萱島東 3 丁目集会所 13 人（校区福祉委員）

〔1〕 各校区の委員の自己紹介

〔2〕 推進会議の役割や目的を確認

〔3〕 協力施設への説明状況等の進捗状況を報告

〔4〕 今後の予定を確認

第 3 回 12 月 16 日（月） 保健福祉センター 7 人（校区福祉委員長 4 人、施設関係者 3 人）

〔1〕 参加者の紹介

〔2〕 かぎ預かり事業の内容の共有

〔3〕 緊急対応時の連携確認とかぎの受け渡し方法などの調整について

第 4 回 3 月 25 日（火） 萱島東 3 丁目集会所 16 人（校区関係者 12 人、施設関係者 4 人）

〔1〕 かぎ預かり事業のすすめかた（スケジュール）の確認

〔2〕 カギの受け渡しを確認

<西エリア（池田・桜・点野・西）>

校区福祉委員長を中心に検討会議を実施、各校区福祉委員会で理解を進め、意見交換を行った

第 1 回 5 月 13 日（月） 総合センター 4 人（校区福祉委員長 3 人 施設職員 1 人）

〔1〕 校区福祉委員長と当該エリア施設職員に対して事業に向けた説明

〔2〕 意見交換

第 2 回 7 月 1 日（月） 総合センター 5 人（校区福祉委員長 4 人 施設職員 1 人）

〔1〕 校区福祉委員長と当該エリア施設職員とで意見交換

第 3 回 9 月 2 日（月） 総合センター 4 人（校区福祉委員長 4 人）

〔1〕 校区福祉委員長と今後の事業実施に向けた打合せ

第4回 11月6日（水） 総合センター 4人（校区福祉委員長4人）

〔1〕 校区福祉委員長と今後の事業実施に向けた打合せ

第5回 11月27日（水） 保健福祉センター 15人（校区福祉委員10人 施設職員5人）

〔1〕 事業の理解

〔2〕 運営について意見交換

<西南エリア（神田・啓明・成美・和光）>

校区福祉委員長を中心に打合せを実施

第1回 11月6日（水） 総合センター 4人（校区福祉委員長4人）

〔1〕 校区福祉委員長と今後の事業実施に向けた打ち合せ

第2回 11月26日（火） エスポアール 18人（校区福祉委員12人 協力施設6人）

〔1〕 自己紹介

〔2〕 かぎ預かり事業の内容確認

〔3〕 緊急対応時の連携確認

〔4〕 今後のスケジュール確認

<西北エリア（北、木屋、田井・石津）>

西北まちかど福祉相談所運営委員会の場を活用し、事業実施に向けて検討を行う。また、協力施設と3回合同協議を実施する。

①西北まちかど福祉相談所運営委員会での検討

4月12日（金）10人、6月14日（金）10人、7月5日（金）11人、9月6日（金）11人

10月4日（金）5人、11月1日（金）9人、12月6日（金）7人、1月17日（金）10人、

2月7日（金）9人、3月7日（金）8人

②西北3校区福祉委員会並びに協力施設との合同会議

第1回 8月2日（金） 西北コミュニティセンター 16人（校区福祉委員10人、施設6人）

第2回 9月30日（月） 西北コミュニティセンター 10人（校区福祉委員10人）

第3回 10月23日（水） 西北コミュニティセンター 13人（校区福祉委員8人、施設5人）

第4回 3月26日（水） 西北コミュニティセンター 14人（校区福祉委員9人、施設5人）

<東エリア（梅が丘・中央・東・明和）>

校区福祉委員長を中心に打合せを実施

第1回 12月3日（火） 東コミュニティセンター 15人（校区福祉委員8人、施設7人）

〔1〕 校区福祉委員長と今後の事業実施に向けた合同会議

3. ボランティアセンター事業

(1) ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター運営委員会の開催（開催回数：6回）

第1回 5月9日（木） 14人

- [1] ボランティア相談員の推薦について
- [2] ボランティア団体登録の申請について 2件（検討）
- [3] ボランティアセンター通信5月号（第78号）発行（報告）
- [4] 平成25年度ボランティアセンター事業計画及びボランティア講座開催について
 - ①基礎Ⅰ（入門編）②ボランティア体験プログラムについて
- [5] 第8回にこにこボランティアまつり（連絡）

第2回 7月11日（木） 15人

- [1] 新ボランティアセンター運営委員の紹介
- [2] ボランティア団体登録の申請について 1件（検討）
- [3] 平成25年度のボランティア講座開催について（連絡）
- [4] ボランティアセンター通信7月号（第79号）発行（報告）
- [5] 第8回にこにこボランティアまつり（報告）
- [6] その他

第3回 9月12日（木） 14人

- [1] ボランティアセンター通信9月号（第80号）発行（報告）
- [2] 平成25年度のボランティア講座について（連絡）
- [3] 平成26年度の事業計画、予算案について（検討）

第4回 11月14日（木） 12人

- [1] ボランティアセンター通信11月号（第81号）発行（報告）
- [2] 平成25年度ボランティアのつどいについて（連絡）
- [3] 平成25年度ボランティア講座等の進捗状況について（報告と連絡）
- [4] 登録ボランティアグループに対する歳末配分金について
- [5] その他

第5回 1月9日（木） 15人

- [1] ボランティアセンター通信12月号（第82号）発行（報告）
- [2] 平成25年度ボランティアのつどいについて（報告）
- [3] 平成25年度ボランティア講座等の進捗状況について（連絡）
- [4] 新規登録ボランティアグループの申請について 2件（検討）
- [5] 有償ボランティアの今後の位置づけについて（検討）

第6回 3月13日（木） 14人

- [1] ボランティアセンター通信3月号（第83号）発行（報告）
- [2] 報告連絡事項について
 - ① ボランティア講座（報告）②第9回にこにこボランティアまつり（連絡）
- [3] 新規登録団体の申請について 1件（検討）
- [4] 平成26年度のボランティアセンター事業（案）について（連絡）
- [5] 有償ボランティアの今後の位置づけについて〔第2弾〕（検討）

②ボランティア相談員連絡会の開催（開催回数：13回）

需給調整を中心とした相談員活動を円滑に進めるため、連絡会を開催し活動の報告、連絡、調整をおこなった。

開催日（出席者） 4月22日（8人）、5月27日（6人）、6月21日（6人）、7月5日（7人）、
8月2日（8人）、9月6日（7人）、10月4日（5人）、11月1日（8人）、
12月6日（7人）、1月10日（8人）、1月27日（5人）、2月24日（7人）、
3月24日（8人）

(2) ボランティア研修事業

①ボランティア体験プログラムの実施（大阪府社協との共催事業）

実施日程	受け入れ施設	参加人数	参加日数
7月1日～9月30日	特別養護老人ホーム寝屋川石津園	2	4
7月1日～9月30日	デイサービスセンター寝屋川十字の園	2	1
7月1日～9月30日	寝屋川南病院デイケア室	2	6
7月1日～9月30日	寝屋川市立あかつき園ひばり園第2ひばり園	2	1
7月1日～9月30日	ワークセンター小路	1	1
7月1日～9月30日	隆光学園	1	1
7月1日～9月30日	月の輪学院	1	1
7月1日～9月30日	寝屋川めぐみ園	1	1
計	8施設	12	16

②ボランティア講座（基礎Ⅰ）の開催

ボランティア講座〔基礎Ⅰ〕

講座名 多世代をつなぐ魔法の手作りおもちゃで楽しくコミュニケーション！
子育て支援スタッフ養成講座

共催 堀溝校区福祉委員会ボランティア部会

開催日 平成25年9月15日(日)

会場 堀溝いきいき教室

参加数 21人

内容 いろんな世代が活動にかかわる意義についてのお話と新聞紙を使ったおもちゃ
づくりのワークショップ
堀溝校区福祉委員会の活動紹介・子育てサロンや福祉体験学習の案内

講師 日本グッドトイ委員会理事/おもちゃコンサルタントマスター
竹田 ひとみ 氏

ボランティア講座〔基礎Ⅰ〕

講座名 梅が丘校区・明和校区合同ボランティア入門講座
共 催 梅が丘校区福祉委員会ボランティア部会
明和校区福祉委員会ボランティア部会
開催日 平成 25 年 10 月 12 日(土)
会 場 明和小学校 プレイルーム
参加数 90 人
内 容 梅が丘校区及び明和校区福祉委員会の活動紹介
ボランティアとは何か
ボランティアの基礎知識について学ぶ
講 師 梅が丘校区福祉委員会ボランティア部会長 山田 恵子 氏
明和校区福祉委員会ボランティア部会長 豊留 勝江 氏
京都光華女子大学 キャリア形成学部 准教授 石井 祐理子 氏

ボランティア講座〔基礎Ⅰ〕

講座名 ボランティアの“いろは”を学ぶボランティア入門講座
共 催 明德・宇谷校区福祉委員会
開催日 平成 25 年 10 月 28 日(月)
会 場 明德地域交流センター いきいき教室
参加数 27 人
内 容 明德・宇谷校区福祉委員会の活動紹介
ボランティアとは何か
ボランティアの基礎知識について学ぶ
講 師 明德宇谷校区福祉委員会 山谷 敬子 氏
京都光華女子大学 キャリア形成学部 准教授 石井 祐理子 氏

③ボランティア講座（基礎Ⅰ・Ⅱ）の開催

ボランティア講座〔基礎Ⅰ・Ⅱ〕	
講座名	災害ボランティアセンタースタッフ養成講座
開催日	平成26年2月8日(土)、9日(日)
会場	保健福祉センター5階 多目的室
参加数	16人
内容	講義「災害発生時からの流れと、災害ボランティアセンターの設置・役割・仕事」 模擬訓練「災害ボランティアセンター活動の実際を体験的に学ぶ」 災害ボランティアセンタースタッフ登録の案内
講師	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 コーディネーター 西原 弘将氏 災害ボランティアセンター運営支援者 大阪府ボランティア・市民活動センター 多田 健造氏

④ボランティア講座（シニア編）の開催

講座名	充実！熟年ボランティア講座
開催日	平成26年2月5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水) 以上4日間
会場	保健福祉センター5階 多目的室
参加数	31人
内容	「予定表を埋めよう～自分の楽しみと、社会に役立つことで・・・。」 「素敵なシニアライフ実践者のお話し」 「これからの人生のスケジュールを立てよう！」 「自分に何ができる…？みんなでやれば何ができる…？」
講師	あそびの工房もくもく屋 田川 雅規氏 ボランティア活動実践者 木口 晴康氏、新宅 智子氏、矢倉 裕司氏 ライフデザイン研究所FLAP 岩木 啓子氏

(3) ボランティアセンター通信の発行（発行：6回）（1回：2,000部発行）

発行日	号	主な内容
5月1日	78	春本番 まつりも本番 にこにこボランティアまつり
7月1日	79	期間限定 この夏の活動 体験からはじまるボランティア
9月1日	80	備えあれば…非常時に 先ずは活動拠点 エアーテントを確保
11月1日	81	ボランティアの自慢話を軸に体験と交流のひとつ 第10回ボランティアのつどい
12月20日	82	ボランティアの活動を聞きながら交流と体験 体操・モノづくりに挑戦
3月1日	83	有事の「ボランティア調整」を学ぶ 災害時スタッフ養成講座

(4) ボランティア活動支援事業

① 活動に関する相談・援助の実施

活動依頼相談	207 (24)
活動参加希望相談	24(△9)
各種情報提供	34(△12)
計	265 (3)

② ボランティアの育成・組織化の実施

ボランティアセンターへの相談者や夏のボランティア体験プログラム活動者（体験者）に対して、地域においてボランティア活動を始められるように、また、その活動を続けられるよう、個別相談に応じるなどの方法で個人ボランティアの育成に努めた。

③ 活動に必要な場所の提供（ボランティアセンター室）

午前	165 (8)
午後	143(△4)
夜間	28(21)
計	336(25)

④ ボランティアのつどいの開催

市民活動センターと共催で、ボランティア同士の情報交換及び交流を図る目的で開催した。両センターにおいてそれぞれ登録するボランティアによる活動紹介と実際の活動体験に参加してもらう内容で行った。

日時 11月19日（火）

会場 市民会館2階 第1会議室

参加者 72人

テーマ わたしの あなたの ボランティア自慢

内容 ボランティア活動の紹介と体験

- ① 元気体操グループ…ラジオ体操、オリジナル体操の体験
- ② 個人登録ボランティア…パステルアート作品の製作
- ③ 楽腹の会…腹話術の体験
- ④ うきうきわくわく音心の会…音楽療法による歌や手遊び、軽体操

(5) ボランティア活動の需給調整の実施

（施設・団体分）

件数	218(△17)
参加V数	767(△80)

(6) 登録ボランティアグループ連絡会の開催（開催回数：3回）

第1回 5月29日（水）出席 29団体

- [1] 平成25年度ボランティアセンター事業について
- [2] 平成25年度登録団体及び新規登録団体について
- [3] 大阪府ボランティア連絡会の報告

[4] 第8回にこにこボランティアまつりについて実行委員会より報告と確認

- ① プログラム内容等の確認 ②まつり協力金の確認

[5] その他 ボランティアグループからのお知らせ、助成金のお知らせ

第2回 12月10日(火)出席 23団体

[1] 平成25年度ボランティアセンター事業進捗状況について

[2] 新規登録団体について

[3] 大阪府ボランティア連絡会役員会(報告)

[4] 第8回にこにこボランティアまつりの会計報告と次年度開催について

[5] その他 ボランティアグループからのお知らせ、助成金のお知らせ

第3回 3月7日(金)出席 30団体

[1] 新規登録団体について

[2] 大阪府ボランティア連絡会、研修交流会(報告)

[3] 第9回にこにこボランティアまつりについて(連絡)

[4] 報告・連絡事項

① ボランティア講座の報告

② 平成26年度の登録団体の継続申請について

③ 平成26年度のボランティア保険について

④ 助成金のお知らせ

[5] その他 ボランティアグループからのお知らせ

(7) ボランティアまつりの開催(登録ボランティアグループ連絡会主催)

イベント

実施日 6月10日(月)から16日(日)まで

会場 総合センター 講堂、1・2階ロビー ほか

来場者 約600人

実行委員会の開催 2/1、3/25、4/22、5/29 以上4回

(8) 資材教材の貸出し

行政や学校、ボランティアグループや市民活動団体に対して貸出しを行った。

① 教材用車イス貸出状況

件数	35(3)
貸出台数	1,025(184)

② 教材用アイマスク貸出状況

件数	13(△4)
貸出枚数	848(△884)

③ 教材用疑似体験装具貸出状況

件数	18(2)
貸出台数	334(△43)

④ 教材用点字板貸出状況

件数	5 (△2)
貸出枚数	650 (125)

⑤ 教材用ビデオプロジェクター貸出状況

件数	51 (△44)
貸出台数	98 (△18)

(9) ボランティアセンターに登録している団体・個人（平成 26 年 3 月 31 日現在）

団体：51 団体（1,270 人） 個人：52 人

4. 福祉教育推進事業

小・中学校に対する福祉体験学習は、登録ボランティアグループが中心に調整を行う方法と、校区福祉委員会単独で調整を行う方法の2通りがある。ボランティアグループが調整したのもので、当日の学習支援では校区福祉委員会も協力している。

福祉体験学習の支援協力した学校数は、公立22校、私立2校の合計24校。

(1) ボランティアグループ等に対応した福祉体験学習（実施回数：49回）

No.	実施日	実施先		人数	対応団体	内 容							
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験	手話	点字	当事者の話	認知症の理解	
1	4月3,10日	市新任職員研修		21	うらしまさん	○	○	○					
2	5月31日	聖母小	5年	95	うらしまさん	○							
3	6月20日	南小	6年	81	うらしまさん、南			○					
4	6月20日	国松緑丘小	4年	71	つくしの会					○			
5	6月28日	東小	3年	90	視覚部会						○		
6	7月5日	南小	4年	61	うらしまさん、南		○						
7	9月18日	堀溝小	3年	40	ひびき				○				
8	9月27日	国松緑丘小	5年	72	うらしまさん、 国松緑丘	○							
9	10月4日	中央小	5年	81	うらしまさん、中央	○							
10	10月7日	成美小	3年	64	つくしの会、成美					○			
11	10月8日	西小	6年	74	うらしまさん、西			○					
12	10月10日	神田小	4年	85	うらしまさん、神田		○						
13	10月10日	国松緑丘小	2年	57	ひびき				○				
14	10月10日	堀溝小	3年	40	つくしの会				○				
15	10月10日	堀溝小	2年	43	視覚部会						○		
16	10月15日	楠根小	3年	49	うらしまさん、楠根	○							
17	10月15日	神田小	2年	94	うらしまさん、神田				○				
18	10月18日	国松緑丘小	4年	71	うらしまさん、 国松緑丘		○						
19	10月22日	聖母小	3年	93	ひびき				○				
20	10月23日	神田小	5年	102	うらしまさん、神田	○							
21	10月24日	点野小	2年	97	ひびき				○				
22	11月5日	東小	2年	91	ひびき				○				
23	11月7日	梅が丘小	4年	52	うらしまさん、 梅が丘	○							
24	11月7日	中央小	3年	88	つくしの会					○			

No.	実施日	実施先		人数	対応団体	内 容						
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験	手話	点字	当事者の話	認知症の理解
25	11月11,12日	同志社香里中	1年	244	うらしまさん	○						
26	11月12日	東小	6年	110	当事者						○	
27	11月15日	楠根小	5年	44	うらしまさん、楠根			○				
28	11月21日	成美小	5年	79	うらしまさん、成美	○						
29	11月25日	楠根小	4年	39	視覚部会						○	
30	11月26日	点野小	5年	101	うらしまさん、点野	○						
31	11月27日	聖母小	6年	89	うらしまさん			○				
32	11月28日	啓明小	4年	92	視覚部会						○	
33	11月29日	中央小	6年	97	うらしまさん、中央			○				
34	12月4日	点野小	6年	104	うらしまさん、点野			○				
35	12月5日	木屋小	3年	94	つくしの会						○	
36	12月10日	啓明小	4年	92	うらしまさん、啓明		○					
37	12月12日	桜小	3年	82	うらしまさん、桜		○					
38	12月17日	木田小	6年	95	うらしまさん、木田			○				
39	12月18日	木屋小	2年	92	ひびき、木屋				○			
40	1月15日	点野小	3年	76	うらしまさん、点野		○					
41	1月23日	池田小	4年	121	うらしまさん、池田		○					
42	1月24日	池田小	3年	108	ひびき				○			
43	1月28日	木田小	4年	83	うらしまさん、木田		○					
44	1月31日	中央小	4年	83	うらしまさん、中央		○					
45	2月7日	池田小	5年	126	うらしまさん、池田	○						
46	2月12日	第四中	1年	102	うらしまさん、梅が丘、明和			○				
47	2月17日	梅が丘小	4年	52	うらしまさん、梅が丘		○					
48	2月18日	西小	3年	71	ひびき				○			
49	2月25日	神田小	5年	104	うらしまさん、神田	○						
計				4,135		12	11	9	10	4	6	0

* 対応団体 うらしまさん⇒高齢者擬似体験ボランティアグループ、つくしの会⇒点訳ボランティアグループ、ひびき⇒手話サークル、視覚部会⇒身体障害者福祉会視覚部会、校区名⇒校区福祉委員会、当事者⇒個人ボランティア

(2) 校区福祉委員会単独で対応した福祉体験学習（実施回数 18 回）

No.	実施日	実施先		人数	対応団体	内 容			
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験	認知症の理解
1	7月11日	第十中	2年	151	明德・宇谷			○	
2	10月8日	宇谷小	4年	68	明德・宇谷		○		
3	10月10日	田井小	5年	97	田井・石津		○		
4	10月17日	西小	4年	74	西		○		
5	10月31日	堀溝小	5年	45	堀溝	○			
6	11月1日	西小	5年	82	西	○			
7	11月14日	北小	5年	128	北			○	
8	11月20日	北小	6年	106	北	○			
9	11月22日	木屋小	5年	99	木屋	○			
10	11月28日	田井小	6年	90	田井・石津	○			
11	12月3日	堀溝小	4年	44	堀溝		○		
12	12月3日	木屋小	6年	91	木屋			○	
13	12月5日	北小	4年	95	北		○		
14	1月23日	木屋小	4年	88	木屋		○		
15	1月30日	石津小	6年	63	田井・石津	○			
16	2月4日	堀溝小	6年	66	堀溝			○	
17	2月20日	第十中	1年	163	明德・宇谷	○			
18	2月21日	石津小	4年	68	田井・石津		○		
計				1,618		7	7	4	—

(3) 福祉啓発を目的とした市民向けのシンポジウムの開催

開催日 9月26日（木）

会場 市立総合センター 講堂

参加者数 389人

内容 「孤立死～あなたは大丈夫ですか～」講演会

講師 吉田 太一 氏（キーパーズ有限会社 代表取締役）

5. 当事者組織支援事業

(1) 組織運営の支援

① ひとり暮らし高齢者の会連絡会

連絡会の事務局として、主として事務的な側面から会の様ざまな活動を支援した。

(おもな会活動)

[1] ひとり暮らし高齢者の会連絡会の開催 (9回)

4月16日(火)	22人	演芸ゆめまつり総括
6月18日(火)	21人	役員改選について
8月20日(火)	19人	8.14豪雨被害について
10月15日(火)	19人	家具等転倒防止器具設置助成について
11月27日(水)	19人	演芸ゆめまつりについて
12月17日(火)	20人	ひとり暮らし高齢者の会の今後について
1月22日(水)	18人	リーダー研修会ふりかえり
2月18日(火)	20人	演芸ゆめまつり最終確認
3月26日(水)	20人	ひとり暮らし高齢者の会今後の活動について

[2] ひとり暮らし高齢者の会役員会の開催 (3回)

5月22日(水)	7人	会長交流会について
7月24日(水)	8人	リーダー研修会について
9月25日(水)	8人	歳末助成について

[3] 連絡会ニュースの発行 (6回)

発行月	4月、6月、8月、10月、12月、2月
発行部数	1,800部

[4] 会長交流会

7月12日(金)	17人	野島断層保存館・かんぼの宿淡路
----------	-----	-----------------

[5] リーダー研修会

12月17日(火)	70人	「交通安全教室」ほか
-----------	-----	------------

[6] 演芸ゆめまつり

3月13日(木)	265人	総合センター講堂
----------	------	----------

会員数 885人 (△57) [平成25年4月1日現在]

② 老人介護者家族の会

老人介護者家族の会事務局として、主として事務的な側面から会の様ざまな活動を支援した。

(おもな会活動)

[1] 老人介護者家族の会理事会の開催 (12回)

4月2日(火)	10人	H25年度総会にむけて
4月23日(火)	8人	総会資料(平成24年度事業報告・決算等)の確認
5月7日(火)	12人	総会実施に向けて(役割分担等)
6月4日(火)	9人	総会ふりかえり
7月2日(火)	13人	理事研修会、会主催「講演会」の検討
9月3日(火)	11人	会員リフレッシュ事業の検討

- 10月1日(火) 10人 会員リフレッシュ事業について
- 11月5日(火) 10人 新年交流会について
- 12月3日(火) 12人 分会活動について
- 1月7日(火) 11人 新年交流会について
- 2月4日(火) 11人 認知症講習会について
- 3月3日(月) 10人 認知症交流会の名称変更について

[2] 介護サロンの実施

介護者家族の会会員や一般市民が、気軽に立ち寄って介護に関する相談ができる場として、毎週木曜日に介護サロンを実施した。

サロン実施回数 51回 相談件数 275件

[3] 認知症交流会の実施(6回)

4月19日(金)9人、6月21日(金)10人、8月16日(金)8人
10月18日(金)3人、12月20日(金)3人、2月21日(金)8人

[4] 「介護者だより」の発行(3回)

発行月 7月・11月・3月

発行部数 800部

[5] 分会活動の実施

会員を寝屋川市内6ブロックに分け、分会ごとに会員懇談会・交流会等活動を行った。

(分会活動開催回数・内容)

- [1分会] 6回 花見、会員懇談会
- [2分会] 2回 会員懇談会(介護保険等の勉強会等)
- [3分会] 4回 会員懇談会
- [4分会] 2回 会員懇談会(介護保険等の勉強会)
- [5分会] 11回 ミニデイ、会員懇談会
- [6分会] 3回 会員懇談会(在宅介護・認知症の勉強会等)・日帰り旅行

[6] 北河内5市老人介護者(家族)の会連絡会に参加

- 6月12日(水)3人 守口市民会館会議室
- 10月16日(水)2人 大東市立総合福祉センター
- 12月5日(木)10人 交野市保健福祉総合センター (全体交流会)
- 2月10日(月)1人 交野市保健福祉総合センター

[7] 大阪府下老人介護者(家族)の会連絡会に参加

- 6月13日(木)6人 大阪社会福祉指導センター
- 1月28日(火)4人 大阪府医師協同組合本部

会員数 正会員 62人(7) 準会員 95人(△9) 賛助会員 58人(△1) 計 215人(△3) [平成26年3月31日末現在]

(2) コミュニティワークとしての支援

当事者組織の主体性を尊重し、円滑に組織活動が取り組めるよう支援を行った。特に会議の中で、①発言しやすい場づくり、②話し合いの状況を共有するための板書、③わかりやすい資料づくりなど、プロセス支援を行った。

① ひとり暮らし高齢者の会連絡会への支援

組織化されて30年が経過し、会員の高齢化や新規加入会員の減少、役員の担い手不足などさまざまな問題が発生している。ワークショップ形式でひとり暮らし高齢者の会のあり方そのものを話し合う場づくりを行った。

また、ひとり暮らし高齢者の会支援について校区福祉委員会においても検討の場づくりを行った。

② 老人介護者家族の会への支援

理事会などで円滑に話し合いがされ、情報の共有や伝達がスムーズに行われるよう支援した。

また、認知症に関する講演会を2回開催するなど、認知症に対する理解と協力を促進できるよう支援した。

6. 家族介護者交流事業

在宅で重度の要介護者及び認知症の高齢者等を介護する家族のリフレッシュや介護者同士の情報交換・交流を図るために実施した、

第1回目：実施日	7月4日（木）
行き先	兵庫県宝塚市（武田尾温泉）
内 容	交流食事会
参加者	介護者 28人 協力者 4人
第2回目：実施日	11月20日（水）
行き先	京都府京都市（京都水族館）
内 容	水族館見学と交流食事会
参加者	介護者 13人 協力者 2人

7. 善意銀行事業

(1) 預託・払出の状況

① 現金預託・払出の実施状況(払出金額は、前年度預託分も含む)

月	預 託				払 出	
	件数	金 額	内 訳		件数	金 額
			指定預託	無指定預託		
4	-	-	-	-	-	-
5	1	10,000	10,000	-	1	10,000
6	-	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-	-
11	-	-	-	-	-	-
12	-	-	-	-	-	-
1	1	50,000	50,000	-	1	50,000
2	1	9,855	9,855	-	1	9,855
3	-	-	-	-	-	-
計	3 (△3)	69,855 (△50,012,937)	69,855 (△50,012,937)	- (-)	3 (△5)	69,855 (△70,012,937)

② 物品預託・払出の実施状況

月	預 託		払 出	
	件数	預託物品	件数	払出物品
4	2	① ポータブルトイレ ② 車イス 2件 ③ 手押し車 ④ シャワーチェア ⑤ 歩行器	10	① ポータブルトイレ 2件 ② 車イス 2件 ③ 手押し車 ④ シャワーチェア ⑤ 歩行器 ⑥ 杖 2件 ⑦ 紙おむつ
5	2	① 紙おむつ ② ポータブルトイレ	3	① 子供用車イス ② ポータブルトイレ ③ 紙おむつ
6	0		2	① 杖 ② 紙おむつ
7	1	① 冷蔵庫	1	① ポータブルトイレ

月	預 託		払 出	
	件数	預託物品	件数	払出物品
8	1	① 紙おむつ	2	① 杖 2件
9	3	① ポータブルトイレ ② 車イス ③ 折りたたみパイプイス	4	① ポータブルトイレ ② 車イス ③ 杖 2件
10	4	① 手押し車 2件 ② 杖 ③ 紙オムツ	1	① ショッピングカート
11	3	① 車イス ② 紙オムツ ③ 介護ベット	14	① 紙オムツ 9件 ② 洗濯機 ③ 車イス ④ ポータブルトイレ 2件 ⑤ 介護ベット
12	2	① お菓子 ② ラーメン	8	① 紙オムツ 4件 ② 手押し車 ③ 車イス ④ お菓子 ⑤ ラーメン
1	1	① 紙オムツ	9	① 紙オムツ 6件 ② 車イス 3件
2	1	① ポータブルトイレ	2	① 紙オムツ ② 車イス
3	1	① 車イス	5	① 手押し車 ② 杖2件 ③ ポータブルトイレ ④ 車イス
計	21(△14)		61(△9)	

8. 献血推進事業

各コミセンエリアの校区福祉委員会及び各種団体等の協力のもと、地域・団体献血を実施した。また、赤十字血液センターが主体となり、寝屋川市内の事業所、学校、街頭にて献血を実施した。

(1) 地域・団体献血の実施（実施回数：20回）

月日	会 場	主 催	受付数	採血数
5	21 京阪寝屋川市駅前	寝屋川ライオンズクラブ	87	59
	23 アルプラザ香里園	寝屋川中央ライオンズクラブ	55	43
	27 萱島万代百貨店駐車場	南エリア4校区福祉委員会	26	19
6	1 市立総合センター	寝屋川市歯科医師会	33	29
	6 イズミヤ東寝屋川店駐車場	東エリア4校区福祉委員会	40	31
7	16 成田山不動尊駐車場	東北エリア4校区福祉委員会	48	36
8	5 市役所本庁	北大阪赤十字血液センター	61	51
9	20 エスポアール	西南エリア4校区福祉委員会	42	28
	27 市立総合センター	西エリア4校区福祉委員会	62	48
10	2 アルプラザ香里園	西北エリア3校区福祉委員会	69	48
	6 市立総合センター	寝屋川市薬剤師会	30	23
11	1 コーナン寝屋川昭栄店	南エリア4校区福祉委員会	49	34
	8 京阪寝屋川市駅東口前	東エリア4校区福祉委員会	73	50
1	8 寝屋川市役所	北大阪赤十字血液センター	44	41
	21 アルプラザ香里園	寝屋川ライオンズクラブ	50	29
	23 京阪寝屋川市駅東口前	寝屋川中央ライオンズクラブ	56	45
3	5 アルプラザ香里園	西北エリア3校区福祉委員会	60	40
	7 市立総合センター	西エリア4校区福祉委員会	47	38
	17 成田山不動尊駐車場	東北エリア4校区福祉委員会	42	9
	25 第五中学校	西南エリア4校区福祉委員会	18	15
計			992(△1)	716(△26)

(2) 事業所、学校、街頭献血の実績

区分	実施回数	受付数	採血数
事業所	57 (△5)	2,422(△263)	1,932(△204)
学 校	10 (△1)	582 (△66)	470(△ 8)
街 頭	9 (△10)	349(△147)	260(△98)
計	76 (△16)	3,353(△476)	2,662(△310)

9. 歳末たすけあい運動事業

(1) 募金実績額

(単位：円)

募金区分	25年度実績額	24年度実績額	前年度比
戸別募金	12,583,367	12,667,923	△84,556
事業所募金	1,044,800	1,075,345	△30,545
街頭募金	159,946	160,357	△411
その他	127,646	146,996	△19,350
計	13,915,759	14,050,621	△134,862

(2) 校区福祉委員会別募金額

(単位：円)

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
池田	845,114	0	845,114
梅が丘	206,843	10,000	216,843
神田	506,596	25,000	531,596
北	729,096	41,300	770,396
木田	488,815	154,000	642,815
楠根	231,839	12,000	243,839
国松緑丘	309,602	0	309,602
啓明	539,684	84,000	623,684
木屋	542,776	54,100	596,876
桜	321,648	67,000	388,648
点野	561,566	40,100	601,666
成美	809,932	161,500	971,432
田井・石津	535,069	21,500	556,569
第五	1,893,889	60,800	1,954,689
中央	590,868	71,100	661,968
西	419,956	145,500	565,456
東	733,355	0	733,355
堀溝	468,240	53,100	521,340
三井	361,750	500	362,250
南	638,927	42,300	681,227
明德・宇谷	348,270	0	348,270
明和	125,130	0	125,130
和光	374,402	1,000	375,402
計	12,583,367	1,044,800	13,628,167

(3) 配分実績

① 地域福祉活動に対する配分	11,231,603 円
② 災害ボランティアセンター備品整備への配分	1,669,500 円
計	12,901,103 円

*〔地域福祉活動に対する配分〕の詳細は次のとおり（単位は円）

【校区福祉委員会】

	地域福祉活動に対する配分	ひとり暮らし高齢者の福祉を増進する事業への配分	計
池田校区福祉委員会	387,615	140,100	527,715
梅が丘校区福祉委員会	231,859	68,100	299,959
神田校区福祉委員会	317,925	69,900	387,825
北校区福祉委員会	445,782	122,700	568,482
木田校区福祉委員会	331,196	127,800	458,996
楠根校区福祉委員会	217,921	32,700	250,621
国松緑丘校区福祉委員会	266,152	47,700	313,852
啓明校区福祉委員会	329,678	97,200	426,878
木屋校区福祉委員会	343,087	70,500	413,587
桜校区福祉委員会	326,895	87,000	413,895
点野校区福祉委員会	343,156	88,200	431,356
成美校区福祉委員会	325,170	127,800	452,970
田井・石津校区福祉委員会	476,924	110,700	587,624
第五校区福祉委員会	568,625	147,600	716,225
中央校区福祉委員会	392,514	118,200	510,714
西校区福祉委員会	290,003	81,600	371,603
東校区福祉委員会	373,654	65,100	438,754
堀溝校区福祉委員会	250,052	36,000	286,052
三井校区福祉委員会	291,153	176,400	467,553
南校区福祉委員会	335,612	119,100	454,712
明德・宇谷校区福祉委員会	371,423	69,900	441,323
明和校区福祉委員会	266,244	51,900	318,144
和光校区福祉委員会	373,493	97,800	471,293
計	7,856,133	2,154,000	10,010,133

【当事者や家族の福祉団体】（小計 400, 320）

寝屋川市身体障害者福祉会	66, 880
寝屋川市障害児を守る親の会	35, 200
寝屋川市肢体不自由児（者）父母の会	26, 400
寝屋川市障朋会	32, 480
寝屋川市精神障害者家族会	25, 120
寝屋川市母子寡婦福祉会	88, 320
寝屋川市原爆被害者の会	50, 560
全国膠原病友の会大阪支部寝屋川会	26, 240
神経筋難病患者家族の会「ひまわり会」	24, 320
寝屋川市難病連絡会	24, 800

【ボランティアセンター登録団体】（小計 501, 150）

S A北河内百楽の会	6, 500
S A寝屋川連絡会	17, 550
アスパラの会	9, 750
うきうきわくわく音心の会	7, 150
歌体操寝屋川グループ	9, 100
栄光会	4, 550
園芸福祉ボランティアらぶ	8, 450
大阪高齢者生活協同組合北河内センター	12, 350
大阪睦会	10, 400
おもちゃ病院	5, 200
北河内傾聴ボランティア「14の耳」	19, 500
家庭介護援助ボランティアほうれんそう	11, 700
擬似体験ボランティアうらしまさん	9, 750
北校区子育てサロンパッチワーク	8, 450
京阪ナツメロ愛好会	17, 550
写仏愛好会	6, 500
手話サークルひびき	9, 100
すみれの会	7, 150
大正琴サークル美鈴会	18, 200
地域ボランティアなの花会	14, 300
点訳ボランティアつくしの会	11, 050
車椅子レクダンス普及会「矢車草の会」	11, 050
げんき会	35, 750
懐かしい映画・アニメ映画の会	22, 750
日曜大工ボランティアとんかちクラブ	7, 800
寝屋川市身体障害者福祉会視覚部会	6, 500
寝屋川市民たすけあいの会	47, 450

寝屋川認知症予防普及委員会「ほほえみ隊」	3,900
ホームページ作成ボランティアくりっくねっと☆	8,450
ボランティア・みい	27,950
街かどデイハウス「いこいの家なりた」	19,500
要約筆記サークル「バンビ」	13,650
リップルアンサンブルオーケストラ	15,600
朗読ボランティアにじの会	22,750
わくわく音楽隊	11,700
わくわく未来塾	22,100
【寝屋川市老人介護者家族の会】	320,000

10. 福祉有償運送事業

(1) 移送サービス事業

①実施件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
予約件数(件)	297(70)	308(79)	297(76)	300(42)	281(37)	277(44)	
実施件数	高齢者	101(29)	111(34)	107(32)	112(23)	108(37)	115(41)
	高齢+障害者	75(14)	77(27)	70(8)	81(15)	64(5)	69(11)
	障害者	39(10)	42(7)	35(12)	41(3)	39(-)	38(6)
	その他	18(△4)	19(△5)	23(△1)	24(△1)	21(-)	16(△9)
	合計(件)	233(49)	249(63)	235(51)	258(40)	232(42)	238(49)
V参加数(人)	168(50)	166(56)	162(40)	181(31)	166(27)	160(17)	
利用目的	通院など	176(50)	178(40)	170(36)	190(31)	162(27)	169(34)
	施設送迎	35(-)	48(12)	45(8)	49(11)	41(3)	40(4)
	行事参加	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	行楽	8(△3)	17(10)	10(1)	1(△11)	9(△2)	6(△2)
	その他	14(2)	6(1)	10(6)	18(9)	20(14)	23(13)
	合計(件)	233(49)	249(63)	235(51)	258(40)	232(42)	238(49)
稼働日数(日)	29(△1)	30(1)	30(2)	30(△1)	31(1)	29(△1)	
走行距離(km)	5,309 (1,036)	5,396 (1,310)	5,255 (970)	5,908 (527)	5,397 (877)	5,448 (1,003)	

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
予約件数(件)	308(31)	333(73)	258(3)	269(13)	259(△7)	297(12)	3,484(473)	
実施件数	高齢者	121(27)	129(33)	103(12)	121(29)	113(19)	115(14)	1,356(330)
	高齢+障害者	75(2)	74(15)	59(△17)	62(△14)	51(△11)	68(△12)	825(43)
	障害者	42(5)	50(15)	35(3)	29(△3)	33(△4)	36(7)	459(61)
	その他	17(△11)	17(△6)	10(△8)	14(△6)	16(△7)	18(△7)	213(△65)
	合計(件)	255(23)	270(57)	207(△10)	226(6)	213(△3)	237(2)	2,853(369)
V参加数(人)	168(-)	170(5)	146(△4)	146(4)	144(△5)	164(△6)	1,941(215)	
利用目的	通院など	189(23)	192(32)	153(△10)	171(4)	151(△7)	172(△2)	2,073(258)
	施設送迎	43(-)	46(14)	32(1)	40(7)	44(4)	45(6)	508(70)
	行事参加	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	行楽	9(2)	11(△1)	6(△6)	1(△5)	1(△5)	- (△9)	79(△31)
	その他	14(△2)	21(12)	16(5)	14(-)	17(5)	20(7)	193(72)
	合計(件)	255(23)	270(57)	207(△10)	226(6)	213(△3)	237(2)	2,853(369)
稼働日数(日)	31(1)	30(-)	27(-)	30(4)	27(△1)	31(1)	355(6)	
走行距離(km)	5,547 (△142)	5,511 (742)	4,663 (136)	5,116 (622)	4,262 (△584)	5,361 (653)	63,173 (7,150)	

②移送ボランティアグループの育成・支援

[1] 移送ボランティア連絡会 9 回

[2] 登録ボランティア数 44 人（内訳：運転 31 人、介助 10 人、 地図作成・事務 3 人）

③利用登録者数

区分	高齢者	高齢+障害者	障害者	その他	計
登録者数	625 (226)	306 (65)	97 (-)	75 (9)	1,103 (300)

(2) 高齢者外出援助サービス

①実施件数

月		4	5	6	7	8	9
予約件数(件)		307 (28)	302 (10)	294 (9)	330 (13)	298 (△3)	290 (16)
実施件数	高齢者	279 (31)	265 (△4)	269 (21)	284 (10)	266 (3)	260 (13)
	その他	- (△1)	1 (1)	- (△2)	- (△1)	- (-)	- (-)
	合計(件)	279 (30)	266 (△3)	269 (19)	284 (9)	266 (3)	260 (13)
V参加人数(人)		435 (49)	399(△21)	424 (14)	462 (15)	429 (△9)	423 (25)
利用目的	通院など	235 (22)	234 (-)	226 (16)	241 (-)	220 (△6)	221 (5)
	施設送迎	21 (9)	19 (3)	18 (10)	19 (6)	19 (8)	19 (16)
	行事参加	4 (1)	- (△3)	3 (△12)	- (△5)	- (△1)	- (△15)
	行楽	1 (△1)	- (△2)	- (△2)	- (△1)	- (△1)	- (△1)
	その他	18(△1)	13 (△1)	22 (7)	24 (9)	27 (3)	20 (8)
	合計(件)	279 (30)	266 (△3)	269 (19)	284 (9)	266 (3)	260 (13)
稼働日数(日)		139 (13)	124 (1)	126 (△6)	144 (7)	126 (△9)	125 (2)
走行距離(km)		3,740 (305)	3,621 (△473)	3,702 (137)	4,074 (△418)	3,786 (△448)	3,901 (75)

月		10	11	12	1	2	3	計
予約件数(件)		289(△4)	261(△34)	267(7)	250(7)	233(△30)	248(△30)	3,369 (△11)
実施件数	高齢者	260 (5)	238(△11)	236(2)	221(8)	201(△48)	215(△35)	2,994 (△5)
	その他	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(△1)	-(-)	1 (△4)
	合計(件)	260(5)	238(△11)	236(2)	221(8)	201(△49)	215(△35)	2,995 (△9)
V参加人数(人)		457 (49)	406(-)	418(48)	397 (22)	363(△23)	384(10)	4,997 (179)
利用目的	通院など	224 (4)	207 (△1)	193(△5)	195(16)	182(△28)	196(△20)	2,574 (3)
	施設送迎	10 (△7)	8 (△1)	9(△10)	9(△1)	3 (△14)	6(△15)	160(4)
	行事参加	-(△1)	- (△11)	-(-)	1(△6)	-(-)	-(-)	8(△53)
	行楽	3 (3)	1(-)	-(-)	-(△1)	-(-)	-(-)	5 (△6)
	その他	23 (6)	22(2)	34(17)	16(-)	16(△7)	13(-)	248 (43)
	合計(件)	260 (5)	238(△11)	236 (2)	221(8)	201(△49)	215(△35)	2,995(△9)
稼働日数(日)		133 (6)	121(△3)	114(1)	120(5)	104(△15)	112(△11)	1,488(△9)
走行距離(km)		3,849 (62)	3,612 (△82)	3,593 (163)	3,362 (139)	3,100 (△527)	2,790 (△807)	43,130 (△1,874)

②各種会議の開催

〔1〕各地区運営委員長会議の開催（開催回数：3回）

第1回 7月12日（金） 12人

- ア. 運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催検討
- イ. 運転協力者現任研修会の開催検討
- ウ. 実務に関する確認
 - ・施設入所者等の利用登録
 - ・事故報告
- エ. 各地区の活動状況報告

第2回 11月28日（木） 12人

- ア. 25年度中間実績報告
- イ. 運転協力者現任研修会の報告
- ウ. 運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催検討
- エ. 実務に関する確認
 - ・年末年始の予約調整及び活動予定
 - ・26年度の車両買い替えの現状見込み
- オ. 各地区の活動状況報告

第3回 3月19日（水） 12人

- ア. 運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催検討
- イ. 運転協力者現任研修会の開催検討
- ウ. 実務に関する確認
 - ・25年度利用料の収支報告書の提出のお願い
 - ・26年度の車両買い替えの現状報告
- エ. 各地区の活動状況報告

〔2〕各地区運営委員会の開催（開催回数：22回）

東地区・・・2回、東北地区・・・4回、西北地区・・・2回
西南地区・・・12回、西地区・・・2回、南地区・・・なし

③運転協力者現任研修会の開催（開催回数：1回）

8月22日（木） 受講者数43人（外援/移送）

運転協力者の安全運転と接遇マナーについての意識をより一層高め、安全・安心のサービス提供を継続してすすめていくことを目的として研修会を開催した。

④ 運転協力者講習会の開催（開催回数：3回）

運転ボランティアの安定的な確保をはかることを目的に、国土交通省が定める認定講習会を開催した。

開催日	有料 受講者	西北	東北	西	東	西南	南	移送	その他	計
第1回 6月 14日・19日	6	3	1	1	2	1	0	2	0	16
第2回 10月 29日・11月 5日	4	1	0	0	1	1	0	1	0	8
第3回 3月 5日・8日	1	1	1	1	0	1	3	3	0	11

⑤ 利用登録者並びに登録ボランティア

		西北	東北	西	東	西南	南	計
利用登録者数		122 (△37)	155 (△54)	160 (△79)	102 (△41)	140 (△113)	152 (△36)	831 (△360)
V 数	運転・介助	19(△2)	14(△16)	30(△2)	16(-)	24(1)	12(△3)	115(△22)
	事務	7(-)	25(15)	10(△1)	14(-)	19(1)	4(-)	79(15)

(ボランティア数重複あり)

1 1. 車イス貸出事業

(1) 月別貸出し状況

月	4	5	6	7	8	9	
件数	25(△2)	27(△4)	20(△11)	27(4)	26(△5)	28(1)	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	24(△2)	29(8)	24(-)	8(△8)	13(△10)	27(17)	278(△12)

(2) 年齢別利用状況

年齢	49歳以下	50～64歳	65～74歳	75歳以上	計
件数	33(3)	33(△12)	70(7)	142(△10)	278(△12)

(3) 貸出期間別利用状況

貸出期間	1週間未満	1か月未満	1～2か月	3～4か月	5～6か月	計
件数	71(△28)	80(9)	47(16)	27(△8)	53(△1)	278(△12)

(4) 利用目的別利用状況

利用目的	通院	散歩	日常	行事	その他	計
件数	72(△34)	9(1)	121(22)	73(2)	3(△3)	278(△12)

12. 元気アップ介護予防ポイント事業

サポーター登録研修を行い、自身の介護予防を推進するサポーターを養成するとともに、サポーターのスキルアップ及び親睦交流を図った。また、サポーター活動先についての相談を受け、サポーター活動の需給調整を図った。

(1) サポーター登録者数等

① 登録者数 (累計) 557人 (52人) *うち25年度新規登録者数74人

② 実活動者数 239人 (17人)

③ 活動内容別参加者数(重複有り)

[1] 縫製、洗濯物の整理など日常生活を補助する活動……………	54人
[2] 囲碁、将棋、書道など趣味を活かした交流活動……………	73人
[3] 傾聴、話し相手などの活動……………	66人
[4] 紙芝居、朗読などの活動……………	12人
[5] ゲーム、歌、歌体操などのレクリエーション活動……………	54人
[6] お茶出し、食堂での配膳などの補助活動……………	55人
[7] 園芸、草刈りなどの補助活動……………	15人
[8] 施設行事の手伝いなどの活動……………	10人
[9] その他施設における軽微かつ補助的な活動……………	0人
計	339人

(2) サポーター受入登録施設数

① 高齢者施設 80施設 (12) *25年度新規受入施設数：12施設(3)

② 障害者施設 10施設 (1) *25年度新規受入施設数：1施設(1)

③ 児童施設 13施設 *25年度新規受入施設数：13施設

計 103施設 (25年度新規受入施設数：26施設)

(3) サポーター登録研修の開催(開催回数：10回)

開催日 4月15日・22日、5月20・27日、6月17・24日、7月22・29日、
9月9日・30日、10月21日・28日、11月18日・25日、
12月2日・9日、1月20日・27日、2月17日・24日

会場 総合センター第2研修室他

参加数 74人(△116人)

内容 ①介護予防サポーターとは

講師 京都光華女子大学
准教授 石井祐里子 氏

②傾聴技能について

講師 活動ネットワーク 北河内傾聴ボランティア「14の耳」
代表 笹木庸子 氏

③加齢に伴う高齢者の特徴

講師 総合福祉コーディネートセンター「晴れ晴れ」
ライフマネージャー 戸田正己 氏

④障害者の特徴

講師 社会福祉法人 みつわ会
常務理事 福岡薫 氏

⑤施設が期待するサポーター活動

講師 社会福祉法人 真清福祉会 ロイヤルライフ・天寿苑
施設主任 植木康充 氏

講師 社会福祉法人 光輝会 隆光学園
施設長 伊藤正寿 氏

(4) 登録サポーター実力向上研修の開催（開催回数：1回）

登録者を対象としてサポーター活動のスキルアップをはかることを目的に開催した。

① 開催日 9月12日（木）

会 場 市立保健福祉センター 多目的室

受講者 41人

内 容 読み聞かせ・紙芝居・朗読の手法を学ぶ

講 師 介護予防ポイント事業登録サポーター 佐藤文子 氏

② 開催日 2月14日（金） ※ 積雪のため開催中止

(5) 登録サポーター交流会の開催（開催回数：2回）

登録者を対象に、情報交換や交流と親睦を深めることを目的に開催した。

第1回 6月11日（火）総合センター第2研修室 27人

第2回 1月28日（火）市立保健福祉センター多目的室 30人

(6) 情報交換会（サポーター・施設関係者合同）の開催

開催日 11月13日（水）

会 場 市立保健福祉センター 多目的室

参 加 登録サポーター 25人 施設担当者 10人

内 容 サポーターと施設関係者が一堂に会して、双方の情報・意見の交換

(7) 介護予防ポイント転換交付金の交付

交付人数	222人 (13人)
延べ活動日数	8,266日 (952)
ポイント転換金額	1,521,400円 (240,800円)

(8) 需給調整

相談	調整	成立	不成立
25	25	15	10

13. 広報事業

(1) 機関紙の発行

① 機関紙「虹」の発行（発行：4回）

号 発行日 (部数)	主な内容
123号 5月15日 (108, 200)	<ul style="list-style-type: none">・ 地域包括支援センター 事業紹介・ 社協クイズ「社協マークの由来」・ 献血予定表・ かぎ預かり事業 事例と取り組み紹介・ みなみなんでも福祉相談所 スタート・ 車いす貸出事業 紹介・ 元気アップ介護予防ポイント事業 サポーター登録者募集・ 会員募集中間報告・ 運転協力者認定講習会 参加者募集・ ボランティア活動見本市 開催報告・ 家族介護者交流事業 案内・ にこにこボランティアまつり開催案内・ 社会福祉協議会 事業計画・予算・ パピーウォーカー募集・ 善意銀行、福祉基金預託者名一覧・ れんこん畑
124号 8月15日 (108, 100)	<ul style="list-style-type: none">・ 孤立（死）を防ぐ！地域で進む見守りネットワークの仕組みづくり・ 共同募金配分決定・ 献血予定表・ 平成25年度ひとり暮らし高齢者調査 報告・ 一問一答！まちかど福祉相談所・ かぎ預かり事業 事例と取り組み紹介・ 寝屋川市民ふくし講座「孤立死～あなたは大丈夫ですか～」開催案内・ 福祉用語チェック「民生委員・児童委員」・ 校区福祉委員会ニュース「明和校区福祉委員会 福祉だより創刊」・ 社会福祉協議会 事業・決算報告・ 元気アップ介護予防ポイント事業 サポーター交流会開催報告・ 福祉広報研修会 開催案内・ 「ボランティア・おっとこまえの会」活動紹介・ 社会福祉協議会 正規職員募集・ 善意銀行、福祉基金預託者名一覧・ れんこん畑

号 発行日 (部数)	主な内容
125号 11月15日 (108, 100)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歳末たすけあい運動がはじまります ・ 献血予定表 ・ 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業 南コミセンエリア研修会実施 ・ 子育てサロン紹介 ・ 4コママンガ「子育てサロン」 ・ 点野校区福祉委員会 買い物アンケート実施 ・ 西北地域包括「認知症って何!？」住民講座開催 ・ 元気アップ介護予防ポイント事業「紙芝居・朗読を学ぶ」実力向上研修会 ・ 子育て支援スタッフを養成 堀溝校区福祉委員会 ・ 運転協力者現任研修会 開催 ・ ねやがわ市民ふくし講座 キーパーズ 吉田太一氏 講演会 報告 ・ ボランティアのつどい 開催 ・ 社会福祉協議会への寄付 税額控除の対象に ・ 社協クイズ「内部障害者マーク」 ・ 善意銀行、福祉基金預託者名一覧 ・ れんこん畑
126号 2月15日 (108, 200)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「かぎ預かり事業」市内全域で展開 ・ 孤立死等調査報告 ・ 社協会員募集にご協力を ・ 4コママンガ「社会福祉協議会（社協）の活動」 ・ 「ひとり暮らし高齢者調査」を実施します ・ ボランティアセンター 紹介 ・ NPO 法人スペシャルオリピックス日本・大阪 活動紹介 ・ 献血予定表 ・ 中央競馬馬主社会福祉財団助成金の申請受付 ・ 池田中町 摂南大学と防災訓練 ・ 歳末たすけあい運動 報告 ・ 「認知症交流会」「認知症講演会」開催 ・ 傾聴基礎講座 参加者募集 ・ 元気アップ介護予防ポイント事業 活動受入施設増加 ・ 赤い羽根共同募金記念バッジデザイン募集 ・ 運転協力者認定講習会 参加者募集 ・ 教育支援資金貸付 紹介 ・ 演芸ゆめまつり 開催 ・ 善意銀行 3つの事業所から寄付、福祉基金預託者名一覧 ・ れんこん畑

②広報編集委員会の開催（開催回数：8回）

本会機関紙「虹」発行のために広報編集委員会を開催した。（主な案件：紙面内容の検討）

開催日及び参加人数 4月15日（月）7人、6月17日（月）8人、7月22日（月）8人、
9月9日（月）7人、10月11日（金）7人、12月13日（金）7人
1月17日（金）7人、3月17日（月）7人

(2) 福祉広報研修会の実施

開催日 10月21日（月）、28日（月）

会 場 市立総合センター 第2研修室

参加数 26人

内 容 「読まれる広報紙を作る」研修会

講 師 シイーム企画 石田 章 氏

(3) ホームページの運営

毎月第3月曜日、ボランティアグループくりっくねっと☆の定例会時に更新、その他必要に応じて随時更新した

寝屋川市社会福祉協議会 ホームページ

<http://www.neyagawa-shakyo.or.jp/>

寝屋川市社会福祉協議会 ボランティアセンター ホームページ

<http://www.neyagawa-shakyo.or.jp/vc/>

14. 福祉総合相談事業

(1) 相談状況

① 相談経路

来所	電話	アウトリーチ	その他	計
881(△480)	715(△161)	18(△7)	17(△1)	1,631(△649)

② 相談者

(重複有)

本人	家族	福祉委員	関係機関	ケアマネ	その他	計
928(△488)	400(1)	91(△104)	65(△95)	9(1)	265(△35)	1,758(△720)

③ 相談内容

(重複有)

小ネット活動	ボランティア活動	生活費	個別ケース調整	他の社協事業	機関団体関係	介護関係	制度サービス	その他	計
40(△42)	78(23)	1,135(△360)	72(△54)	145(△138)	38(△8)	32(△3)	57(△2)	67(△47)	1,664(△631)

④ 対応

終了	継続	計
595(△519)	1,036(△130)	1,631(△649)

⑤ 対応の内容

(重複有)

傾聴	助言情報提供	他機関つなぎ	申請手続き	その他	計
177(△93)	1,114(△556)	128(△159)	301(△22)	7(2)	1,727(△828)

⑥ 相談内容によるつなぎ先

高齢介護室	障害福祉課	保護課	その他関係機関	校区福祉委員会	民生委員	ケアマネ事業所	その他	計
15(△10)	15(△7)	23(△59)	57(△7)	3(△5)	5(2)	1(△7)	18(△58)	137(△151)

(2) 個別ケース相談内容

「対応」欄 ⇒ ①地域へつなぐ、②関係機関へつなぐ、③傾聴・情報提供、④その他

No.	対象者の状況	相談者・機関	相談内容	対応
1	30代女性	本人	引越しの片づけを手伝ってほしい	①③
2	高齢者	次女	姉が父の介護で疲れているので介護保険を利用したい	③
3	高齢者世帯	地域包括	高齢の妻の代わりに、対象者の通院介助を依頼したい	③
4	40代女性	本人	今後の生活を考えると相談できる機関を多くしたい	③
5	60代女性	本人	生活困窮で、病院に受診できないがどうしたらよいか	②③
6	70代女性	本人	話相手がほしい	①③
7	精神障害者	母	地域で活動できる場所を知りたい	③

No.	対象者の状況	相談者・機関	相談内容	対応
8	単身高齢者	地域包括	過去、行方不明になり地域で見守りできないだろうか	④
9	50代男性	民生委員	高熱をだしているが健康保険未加入で受診できない	②③
10	50代男性	本人	病気治療でお金がかかり生活が成り立たない	②③
11	70代女性	地域包括	近隣とトラブルになっているので連絡先を知りたい	①
12	70代女性	配偶者	昼間独居の状態なので、話し相手をお願いしたい	④
13	70代男性	本人	離婚裁判を起こさせないためにはどうしたらいいか	②③
14	60代男性	本人	処方されている薬では足りないのでどうしたらいいか	③
15	単身高齢者	本人	相談しても聞いてくれないので相談にのってほしい	②③
16	母子世帯	民生委員	貸付制度で、転居費用を借入したい	②③
17	単身高齢者	知人	知人が生活に困っている様子だがどうしたらいいか	②③
18	単身高齢者	民生委員	隣の方に嫌がらせをする方をどうしたらいいか	③④
19	80代男性	自治会長	認知症の方に対し、地域としてどう対応したらいいか	②③
20	単身高齢者	貸付担当職員	経済的に困窮、制度の他にどんな支援ができるか	③
21	単身高齢者	地域包括	見守りも含め、地域で日常生活上の支援を求めたい	①③
22	単身高齢者	地域包括	日常生活に不安がある方なので支援を求めたい	②③
23	50代男性	ケアマネ	体調不良で離職、再就職が困難なので支援を求めたい	①④
24	50代女性	母	精神疾患をもつ娘の入院費を借入したい	③
25	単身高齢者	民生委員	身体能力低下がみられ心配、どう対応したらよいか	③④
26	30代男性	V部会長	地域行事への参加を呼びかけているが、それでよいか	③
27	高齢夫婦	市議会議員	ショートステイ利用中、家に帰りたくないとの訴え	③④
28	30代男性	母	大学中退後ひきこもり状態、どう対応したらよいか	②③
29	高齢夫婦	地域包括	夫を介護する妻への支援を考えたい	③④
30	単身高齢者	娘	手芸を教えてくれるボランティアを調整してほしい	①③
31	単身高齢者	本人	民生委員に連絡をとりたい	①
32	70代女性	地域包括	知的障害の娘と同居しているが見守りをしてほしい	①②
33	高齢夫婦	福祉委員	退院後の生活に不安があるので、どうしたらよいか	①②
34	高齢夫婦	V部会長	長期生活支援資金の申込ができないかを知りたい	③④
35	20代男性	本人	人と接する機会となる情報を知りたい	③
36	単身高齢者	民生委員	異常と思われる行動をとる方へどう支援したらよいか	③④
37	20代女性	障害福祉課	地域の方へ声かけ、見守りを依頼したい	①④
38	単身高齢者	民生委員	通帳など預かってほしい方に、どう対応したらよいか	②③
39	50代男性	本人	相続で不利益を受けているが、どうしたらいいか	②③
40	単身高齢者	本人	死後の対応（葬儀、遺産）を不安に感じている	③
41	80代女性	ケアマネ	精神疾患の娘が母を介護しているが協力してほしい	③
42	単身高齢者	ケアマネ	傾聴ボランティアを探してほしい	①③
43	単身高齢者	地域包括	生活保護受給までの間の生活費を支援してほしい	②④
44	高齢夫婦	福祉委員	妻入院後の夫の日常生活の支援を求めたい	②

No.	対象者の状況	相談者・機関	相談内容	対応
45	単身高齢者	本人	入院中の洗濯をお願いしたい	①
46	単身高齢者	本人	単身高齢者が利用できるサービス等を教えてほしい	②③
47	30代女性	本人	地域支援センタースタッフとの接し方を相談したい	③④
48	50代女性	本人	コンサートに付き添ってくれるVを探してほしい	③
49	20代男性	民生委員	生活保護だが食事をとっていないがどうしたらいいか	③④
50	単身高齢者	本人	点野校区福祉委員会の福祉訪問販売について知りたい	①③
51	母子世帯	母親	施設から一時帰宅する時に送迎できる制度を知りたい	③
52	40代男性	障害福祉課	プールでの付き添いボランティアを調整してほしい	②③
53	単身高齢者	本人	持参した保険証が有効かを知りたい	②③
54	単身高齢者	義理の娘	認知症ひとり暮らし高齢者の生活が心配である	①③
55	70代女性	本人	要介護度1で、最近、よく転倒するので困っている	②③
56	単身高齢者	民生委員	医療費かさみ生活困窮、生活緊急支援金を利用したい	③④
57	単身高齢者	民生委員	退院後、介護保険を利用するにはどうしたらいいか	②③
58	単身高齢者	本人	精神的にしんどく心配で仕方ない、どうしたらいいか	②③
59	単身高齢者	娘	ひとり暮らしになった母親を支援してほしい	①③
60	高齢夫婦	本人	内縁の夫からの暴言などに困っている	①②
61	50代男性	父親	ひきこもり状態の息子に支援してほしい	②③
62	単身高齢者	ケアマネ	頻繁に安否確認する行動を、もう少し控えてほしい	③④
63	50代女性	配偶者	妻が退院後、ベットや車イスを借りることができるか	②③
64	単身高齢者	娘	緊急時安否確認モデル事業を利用したい	②③
65	高齢夫婦	妻	車イス貸出事業を利用したい	③④
66	単身高齢者	本人	病院付き添いのボランティアを調整してほしい	③④
67	単身高齢者	本人	保険料を支払えないのでどうしたらいいか	②③
68	単身高齢者	近隣	認知能力が落ちてきたようだがどう対応したらいいか	②③
69	単身高齢者	地域包括	電気が停止されている、生活緊急支援金を利用したい	③
70	60代女性	地域包括	近隣へ迷惑行為を行なう方へどう対応したらいいか	②③
71	50代男性	民生委員	現在失業中で収入なし。生活費の相談ができないか	③
72	単身高齢者	本人	自分を狙う集団がいて薬をまくがどうしたらよいか	①③
73	単身高齢者	本人	保険証などを、よくなくして困っている	①②
74	80代女性	地域包括	生活が苦しく、引きこもっている娘(50代)が心配	③
75	単身高齢者	地域包括	緊急時安否確認モデル事業を利用したい	②④
76	70代男性	地域包括	認知症の対象者と精神疾患の対象者の子の介護が負担	②③
77	50代女性	自治会長	いわゆるゴミ屋敷に住む方の支援をどうしたらよいか	③
78	50代女性	障害福祉課	夫死亡後の事務手続きが心配なので支援してほしい	③④
79	70代男性	配偶者	認知症と診断され、これ以上進行しないようにしたい	②③
80	50代女性	本人	生活環境が変わり、話し相手がほしい	①③

No.	対象者の状況	相談者・機関	相談内容	対応
81	10代男性	母	大学で学ぶため、介助等の支援について相談したい	③
82	10代男性	母	学校行事に付き添ってくれる方を探したい	①③
83	単身高齢者	自治会長	騒音を出し近隣から苦情がでているのを何とかしたい	①④
84	単身高齢者	地域包括	認知症で徘徊のある方のケース会議に出席してほしい	②④
85	単身高齢者	本人	生活費に困っており、生活について支援してほしい	②③
86	高齢者世帯	配偶者	病気のある妻と同居、家事、通院などを相談したい	②③
87	60歳女性	地域包括	計算などできないので、教えてくれる方を探したい	①
88	単身高齢者	ケアマネ	服薬管理を含めた見守りをしてほしい	①③
89	単身高齢者	本人	生活費が足りなくて困っている。貸付してほしい	②③
90	単身高齢者	知人	加齢により判断能力が低下していて後見人が必要	①②
91	単身高齢者	近隣	遺言など今後の生活について相談したい	②③
92	単身高齢者	ケアマネ	近いところでボランティア活動に参加できないか	①④
93	身体障害者	保佐人	支援方針を考えるために地域の方とつながりたい	①④
94	単身高齢者	娘	週1～2回声かけ、見守りをしてもらえないか	①②
95	単身高齢者	地域包括	認知症で生活に支障がきているので支援を考えたい	①④
96	単身高齢者	民生委員	介護保険などのサービス利用につなげてほしい	②③
97	単身高齢者	民生委員	聴覚に障害があり生活面で相談にのってほしい	②③
98	40代男性	父	金銭管理や将来について心配なので支援してほしい	②③
99	単身高齢者	兄弟	地域で見守りなどしてほしい	①④
100	単身高齢者	民生委員	詐欺の被害の可能性があり心配な人がいる	①③
101	20代女性	民生委員	仕事をしたいがそのことで相談にのってほしい	①③
102	単身高齢者	自治会長	家の浴室など補修したいがどうしたらよいか	①③
103	単身高齢者	地域包括	身だしなみ悪く近隣も敬遠、過去の経過を知りたい	①④
104	単身高齢者	がけヘルパー	視覚障害ありジョギングする時の伴走者を探したい	①④
105	単身高齢者	本人	団地の人が無視するのを相談したい	①③
106	単身高齢者	地域包括	日常生活に支障がでているので一緒に支援してほしい	②③
107	高齢者世帯	近隣	妻の妄想がひどくどう対応したらいいか	①②
108	40代男性	地域包括	父親の遺体の処理について相談したい	③④
109	50代女性	医療機関	服薬などできているか疑問。状況を教えてほしい	③④
110	50代男性	民生委員	生活状況が乱されており、一緒に支援してほしい	②④
111	単身高齢者	地域包括	入院費用支払など今後の対応を相談したい	①②
112	40代女性	民生委員	ひきこもり状態にあり今後の対応について相談したい	②④
113	20代男性	本人	就職できず気落ちしている。どうしたらいいか	②③
114	単身高齢者	地域包括	支援を拒否しているので、一緒に協力してほしい	①④
115	単身高齢者	近隣	伏せったままで自力で起きない。どうかしてほしい	②④
116	単身高齢者	地域包括	入院する間飼っている犬を世話してほしい	①②

No.	対象者の状況	相談者・機関	相談内容	対応
117	高齢者世帯	本人	妻が入院することになったが経済的負担が大きい	②③
118	60代男性	地域包括	アルコール依存で孤立しがち。どうしたらよいか	①②
119	50代男性	居宅事業所	夜間の散歩を支援してほしい	①③

15. 調査・研究事業

(1) ひとり暮らし高齢者調査の実施

校区福祉委員会が実施主体となり、民生委員・児童委員の協力を得て、平成25年4月1日現在、65歳以上でひとり暮らしをされている人の調査を行った。

校 区	ひとり暮らし高齢者数							入院者数	未記入者数	合 計
	65～74歳		75歳以上		計					
	男	女	男	女	男	女	計			
池 田	55	103	53	210	108	313	421	15	31	467 (10)
梅が丘	22	80	23	85	45	165	210	5	12	227 (21)
神 田	31	54	19	119	50	173	223	5	5	233 (11)
北	44	87	48	202	92	289	381	19	9	409 (6)
木 田	53	94	55	188	108	282	390	12	24	426 (1)
楠 根	16	20	15	45	31	65	96	3	10	109 (2)
国松緑丘	15	35	22	77	37	112	149	6	4	159 (12)
啓 明	34	78	32	143	66	221	287	14	23	324 (25)
木 屋	19	64	29	109	48	173	221	3	11	235 (27)
桜	52	69	42	116	94	185	279	6	5	290 (15)
点 野	45	107	28	98	73	205	278	3	13	294 (13)
成 美	42	98	52	206	94	304	398	9	20	426 (2)
田井・石津	67	94	42	152	109	246	355	6	8	369 (32)
第 五	34	74	46	277	80	351	431	7	54	492 (25)
中 央	44	67	45	204	89	271	360	19	15	394 (△4)
西	21	65	38	133	59	198	257	11	4	272 (1)
東	13	35	34	126	47	161	208	8	1	217 (8)
堀 溝	14	32	16	52	30	84	114	4	2	120 (0)
三 井	81	171	71	226	152	397	549	9	29	588 (10)
南	63	96	61	152	124	248	372	17	8	397 (2)
明德・宇谷	19	41	35	103	54	144	198	9	26	233 (0)
明 和	5	28	12	95	17	123	140	33	0	173 (0)
和 光	49	80	48	137	97	217	314	3	9	326 (16)
計 (人)	838 (29)	1,672 (△51)	866 (45)	3,255 (182)	1,704 (74)	4,927 (131)	6,631 (205)	226 (△25)	323 (55)	7,180 (235)

(2) 災害時における対応方策の研究

① 枚方市社協主催の災害ボランティアセンターシュミレーションへの参加

日 時 平成26年1月23日 (木)

会 場 ラポール枚方

(3) 地域における孤立死などの発見に関する状況把握の実施

①校区別孤立死等の発見状況

校 区	池 田	梅 が 丘	神 田	北	木 田	楠 根	国松緑丘	啓 明
死後に発見	1	1	2	7	4	-	1	3
生前に発見	-	3	-	1	1	-	1	1
校 区	木 屋	桜	点 野	田井石津	第 五	成 美	中 央	西
死後に発見	1	3	1	5	3	4	1	2
生前に発見	1	-	2	2	1	-	-	1
校 区	東	堀 溝	三 井	南	明德宇谷	明 和	和 光	合 計
死後に発見	1	2	-	2	3	3	2	52
生前に発見	-	-	5	-	-	2	-	21

②対象者の年齢

年齢	死後に発見	生前に発見	計
50歳未満	1	-	1
50歳以上～65歳未満	8	3	11
65歳以上～75歳未満	15	3	18
75歳以上	27	15	42
不明	1	-	1
計	52	21	73

③発見者

発見者	死後に発見	生前に発見	計
家族・親族	10	1	11
近隣住民	9	8	17
友人・知人	7	1	8
福祉委員（民生委員含む）	7	4	11
新聞・宅配業者	4	1	5
福祉サービス関係者	10	5	15
不詳	5	1	6
計	52	21	73

④発見までの日数（死後発見のみ）

発見までの日数	件数
死亡当日～死後1日	17
死後2日～3日	7
死後4日～7日	6
死後8日以上	14
不詳・その他	8
計	52

(4) その他地域福祉の動向に関する調査・研究

16. 地域包括支援センター事業

(1) 介護予防ケアマネジメントの実施

75歳以上の方で要支援、要介護認定を受けていない方を対象とした生活機能評価等を通じて判定した二次予防高齢者に対して、地域包括支援センターとの連絡を希望した方に対して支援対応を行う。併せて、各種団体等の会合等で市民向けの介護予防講座を開催した。

[二次予防高齢者への対応件数]

西北	131件 (131)
第八中	59件

① 介護予防講座等の開催件数

[1] 西北地域包括支援センター (計 4回 延べ112人参加)

日 時 7月2日 (火)
会 場 豊里町公民館
参加者 44人
内 容 口腔、嚥下体操。熱中症予防の話

日 時 9月27日 (金)
会 場 西北コミュニティセンター
参加者 24人
内 容 高齢者の食事について、フードモデルを使って食事の診断

日 時 10月22日 (火)
会 場 西北コミュニティセンター
参加者 20人
内 容 感染予防、元気アップ体操

日 時 12月21日 (土)
会 場 香里西之町自治会館
参加者 24人
内 容 誤嚥予防の体操、血圧測定、健康相談会

[2] 第八中学校区地域包括支援センター (計 7回 延べ161人参加)

日 時 4月19日 (金)
会 場 点野団地集会所
参加者 57人
内 容 介護予防についての話と体操

日 時 6月22日(土)
会 場 点野団地集会所
参加者 24人
内 容 体操、熱中症予防

日 時 6月28日(金)
会 場 仁和寺団地集会所
参加者 37人
内 容 体操、血圧測定

日 時 12月6日(金)
会 場 仁和寺団地集会所
参加者 12人
内 容 体操、感染症について、血圧測定

日 時 1月21日(火)
会 場 八中地域包括会議室
参加者 12人
内 容 介護予防について、ステッププラス体操

日 時 2月18日(火)
会 場 八中地域包括会議室
参加者 9人
内 容 食生活について、口腔体操

日 時 3月18日(火)
会 場 八中地域包括会議室
参加者 10人
内 容 認知症予防について、筋力アップ体操

(2) 総合相談・支援

高齢者に関する相談に対応するとともに、必要な支援を行い問題の解決・改善に努めた。

(相談経路)

	相談経路	電話	来所	訪問	その他	計
西北	件数	451 (116)	289 (31)	154 (111)	19 (△7)	913 (251)
第八中	件数	387	181	138	16	722

(西北地域包括支援センター相談者の内訳)

内 訳	件 数	内 訳	件 数	内 訳	件 数
本人	176 (75)	ケアマネジャー	151 (17)	市役所	48 (14)
家族	332 (112)	サービス事業所	20 (8)	その他(不明含)	16 (7)
知人・近隣	17 (△1)	医療機関	67 (31)		
福祉委員等	71 (△8)	警察	1 (-)		
他包括	5 (△2)	関係機関	9 (△2)	計	913 (251)

(第八中学校区地域包括支援センター相談者の内訳)

内 訳	件 数	内 訳	件 数	内 訳	件 数
本人	170	ケアマネジャー	110	市役所	20
家族	189	サービス事業所	20	その他(不明含)	8
知人・近隣	26	医療機関	37		
福祉委員等	85	警察	0		
他包括	31	関係機関	26	計	722

(相談件数及び内容)

内 容	新規要支援者	介護保険申請	高齢者 二次予防	介護サービス について	ケアマネとの 調整	認知症 について	精神疾患 について	医療について	虐待関係	権利擁護	生活上の相談 (その他含)	計
西北	135 (61)	203 (76)	- (-)	202 (38)	48 (14)	33 (△8)	12 (3)	10 (△7)	5 (△2)	15 (7)	250 (69)	913 (251)
第八中	125	66	22	93	49	11	2	3	11	12	328	722

(3) 権利擁護、高齢者虐待の防止・早期発見のための取り組み

継続的に高齢者虐待、権利擁護に対して関係機関と連携し様々な制度、サービスの調整等を行った件数（新規対応分）

	計
西北	9 (△12)
第八中	19

※高齢者虐待については、市へ通報し虐待の認定は市が行う

※権利擁護とは、成年後見制度に関する支援、日常生活自立支援事業へのつなぎ、消費者被害への対応などや複合的な課題や権利侵害に対する対応

(4) 包括的・継続的ケアマネジメントの支援

高齢者に対し質の高い介護保険サービスが提供されるよう、ケアマネジャーをはじめとした介護保険事業者のネットワークの構築、困難なケースにおける助言などを通じケアマネジャーや介護保険事業所への支援を実施した件数（新規対応分）

	計
西北	7(△1)
第八中	15

西北地域包括支援センター

(地域との連携に向けた会議・研修会・広報啓発活動の開催状況)

月	実施回数	主な参加・実施団体
4	3	北校区：総会、包括説明、職員紹介 木屋校区：総会、包括説明、職員紹介 田井石津校区：総会、包括説明、職員紹介
5	2	北校区：あいあいサロン（寿町大和区）健康相談 田井石津校区：小地域ネットワーク推進会議（見守り活動について）
6	4	西北圏域ネットワーク会議：消費者被害（詐欺、悪質商法） 西北コミュニティセンターまつり・地域包括支援センターコーナー（2日間） 木屋校区：香里西之町地区サロン：スタッフ協力と相談対応 木屋校区：木屋町・木屋元町地区サロン：健康・消費者問題について
7	2	西北圏域：ネットワーク会議：グループホームとの交流会議（災害時対応） 北校区：あいあいサロン（香里南之町集会所）健康相談
8	-	
9	4	北校区：あいあいサロン（香里新町）健康相談 木屋校区：香里西之町地区サロン：スタッフ協力と健康相談 木屋校区：包括、まちかど福祉相談所 出張相談会 田井石津校区：敬老月間合同サロン：包括支援センターコーナー、福祉用具展示コーナー
10	1	西北圏域：認知症勉強会（住民福祉講座、まちかど福祉相談員研修兼ねる）
11	3	西北圏域：ネットワーク会議（ひとりケアマネジャー対象） 北校区：福祉まつり：包括支援センターコーナー 木屋校区：ふれあいまつり：包括支援センターコーナー及び健康相談
12	2	西北圏域：校区福祉委員、包括、社協企画会議（2回） 市域：多職種連携会議（保健所主催・スタッフ協力）
1	3	西北圏域：個別ケース検討会議（ケアマネジャー、校区福祉委員合同検討会） 北校区：あいあいサロン（日新町）健康相談 田井石津校区：包括、まちかど福祉相談所 出張相談会
2	3	北校区：あいあいサロン（松屋町）健康相談 北校区：包括、まちかど福祉相談所 出張相談会 木屋校区：香里西之町地区サロン：スタッフ協力

月	実施回数	主な参加・実施団体
3	5	西北圏域：相談専門機関連携会議 北校区：あいあいサロン（香里北之町）健康相談 木屋校区：福祉映画会：認知症支援について質疑応答対応 田井石津校区：石津東町地区サロン：介護保険制度説明、嚥下対応 市域：認知症勉強会報告会
計	32(4)	

第八中学校区地域包括支援センター

（地域等との連携に向けた会議・研修会・広報啓発活動の開催状況）

月	実施回数	主な参加・実施団体
4	5	点野校区内老人会：包括の説明：3回（3老人会） 点野校区：仁和寺地区サロン：包括の説明 西校区福祉委員会総会：包括の説明
5	2	西圏域：包括とCSW連携会議（地域ケア体制づくりについて） 点野校区福祉委員会：地区長会で包括の説明
6	5	西圏域：二中包括との打合せ会議 西圏域：包括とCSW連携会議（地域ケア体制づくりについて） 西圏域：特別養護老人ホーム和の里：身体拘束廃止委員会 点野校区福祉委員会総会：包括の説明 西校区：春日町地区サロン：健康相談コーナー
7	7	西圏域：包括とCSW連携会議（地域ケア体制づくりについて） 西圏域：特別養護老人ホーム和の里：身体拘束廃止委員会 西圏域：ケアマネジャー対象 ネットワーク会議 西圏域：個別ケース検討会準備会議（CSW、包括、校区福祉委員会） 点野校区：ひとり暮らし高齢者の会：地域防災、介護保険制度説明 点野校区：点野団地老人会 地域行事で包括の説明、広報 西校区：東高柳地区サロン：包括の説明、脱水症の予防
8	4	西圏域：包括とCSW連携会議（地域ケア体制づくりについて） 西圏域：特別養護老人ホーム和の里：身体拘束廃止委員会 西圏域：認知症勉強会準備会議（2回）
9	6	西圏域：包括とCSW連携会議（地域ケア体制づくりについて） 西圏域：特別養護老人ホーム和の里：身体拘束廃止委員会 点野校区：仁和寺団地地区：健康相談会（CSWと共同相談会） 点野校区：新葛原自治会：包括、介護保険制度説明 点野校区：ひとり暮らし高齢者対象会食会：包括の説明、生活について 西校区：春日町地区サロン：健康相談コーナー
10	5	西圏域：包括とCSW連携会議（地域ケア体制づくりについて）（2回） 西圏域：特別養護老人ホーム和の里：身体拘束廃止委員会

月	実施回数	主な参加・実施団体
		<p>点野校区：仁和寺団地地区：健康相談会（CSW と共同相談会）</p> <p>西コミュニティセンターまつり（準備・まつり本番は天候不順により中止）</p>
11	1 2	<p>西圏域：包括と CSW 連携会議（地域包括ケア体制について）（2 回）</p> <p>西圏域：包括連携会議（他機関との連携について）</p> <p>西圏域：個別ケース検討会議（包括と校区福祉委員合同検討会）</p> <p>西圏域：認知症勉強会関連会議（2 回）</p> <p>西圏域：他機関との連携会議（障害者相談支援センターとの連携会議）</p> <p>点野校区：仁和寺団地地区：健康相談会</p> <p>点野校区：点野スカイハイツ地区サロン（包括 PR）</p> <p>点野校区：点野校区地区長会</p> <p>西校区：ボランティア部会（高齢者の生活変化と住まいについて）</p> <p>西校区：春日町地区サロン：健康相談会（CSW と共同相談会）</p>
12	4	<p>西圏域：包括と CSW 連携会議（ネットワーク会議、地域ケア会議について）</p> <p>西圏域：特別養護老人ホーム和の里：身体拘束廃止委員会</p> <p>西圏域：ケアマネジャー対象 ネットワーク会議</p> <p>市域：多職種連携会議（保健所主催・スタッフ協力）</p>
1	3	<p>西圏域：包括と CSW 連携会議（地域ケア会議、認知症勉強会について）</p> <p>西圏域：特別養護老人ホーム和の里：身体拘束廃止委員会</p> <p>点野校区：仁和寺団地地区：健康相談会（CSW と共同相談会）</p>
2	6	<p>西圏域：包括と CSW 連携会議（地域ケア会議について）</p> <p>西圏域：特別養護老人ホーム和の里：身体拘束廃止委員会</p> <p>西圏域（西校区・点野校区）：認知症勉強会（ケアマネジャー、校区福祉委員合同）</p> <p>点野校区福祉委員会：買物困難者への対応について</p> <p>点野鉦区：新仁和寺地区サロン：包括支援センターについて</p> <p>西校区：春日町地区サロン：食事会、健康講座、高齢者の住まいについて</p>
3	5	<p>西圏域：包括と CSW 連携会議（ネットワーク会議開催について）</p> <p>西圏域：ケアマネジャー・デイサービスとの交流 ネットワーク会議</p> <p>点野校区：仁和寺団地地区：健康相談会（CSW と共同相談会）</p> <p>点野校区：買物支援事業打合せ会議</p> <p>市域：認知症勉強会報告会</p>
計	64	

(5) 地域ケア会議

医療、介護、予防、住まい及び生活支援サービスなど専門多職種の協働のもと、公的サービスのみならず他の社会資源も積極的に活用することができる連携の場として日常生活圏域及び包括圏域内で開催する

会議の項目	西北	第八中
個別課題解決関係	28	9
地域課題、地域づくり関係等	1	1
計	29	10

(6) 広報・啓発活動

西北包括の業務内容等を関係機関・団体、福祉委員会、来訪者に対して、ニュースレター等を発行して情報発信を行った。

包括名	発行月	発行部数	主な内容
西北	5	160	25年度の取り組みについて ネットワーク会議開催報告等
	12	180	認知症勉強会開催報告 介護予防教室開催報告等
	3	180	地域ケア会議開催 包括、まちかど合同出張相談会開催等
第八中	6	7,730	八中地域包括支援センター紹介 全戸配布チラシ
	11	160	地域での取り組み報告 ネットワーク会議開催報告等
	3	160	地域ケア会議開催報告 認知症勉強会開催報告等

(7) 西北独自：高齢者支援の為にネットワークづくりとインフォーマルサポートの実施

①圏域内の居宅介護支援事業所と連携し、「徘徊高齢者サポートネットワーク」の実施

西北包括の独自の取組として「徘徊高齢者サポートネットワーク」を構築

協力事業所数	9事業所
登録者数	1人

(概要)

- 圏域内の居宅介護支援事業所が西北包括の徘徊高齢者サポートネットワークに任意で協力事業所として登録することで、協力事業所の支援ケースの中で徘徊の可能性のある方などについて、家族、本人からの申込に基づき、西北包括と協力事業所間で情報を共有し、日常業務活動中において、申込者への見守り活動を行う

(8) 介護予防支援事業の実施

要支援1. 2と認定された人を対象に、予防プランの作成等を実施した。

月	西北			第八中		
	直作成件数	他事業所へ委託件数(原案委託)	計	直作成件数	他事業所へ委託件数(原案委託)	計
4	66 (△10)	224 (40)	290 (30)	3	3	6
5	62 (△12)	223 (29)	285 (17)	3	7	10
6	67(△8)	223 (30)	290 (22)	8	137	145
7	71 (△1)	224 (24)	295 (23)	8	140	148
8	71 (△1)	232 (40)	303 (39)	9	138	147
9	63 (△11)	230 (26)	293 (15)	14	133	147
10	63(△9)	243 (33)	306 (24)	20	128	148
11	68 (△2)	242 (31)	310 (29)	21	133	154
12	68 (-)	251 (43)	319 (43)	23	130	153
1	65 (-)	246 (33)	311 (33)	24	139	163
2	68(2)	242 (37)	310 (39)	25	135	160
3	64(△1)	250 (36)	314 (35)	23	137	160
計	796 (△53)	2,830 (402)	3,626 (349)	181	1,360	1,541

17. 生活福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

① 相談件数

月	小口生活資金	総合支援資金	臨時特例つなぎ資金	福祉資金	不動産担保型生活資金	計
4	8 (△5)	6(△9)	1 (1)	32 (4)	0 (-)	47 (△9)
5	16 (△8)	14 (9)	- (-)	14(△14)	3 (2)	47(△11)
6	15 (-)	8 (0)	- (-)	23 (6)	1 (1)	47 (7)
7	11(△12)	13 (7)	- (-)	21 (△1)	- (-)	45 (△6)
8	9 (△6)	16 (10)	-(△1)	12(△15)	- (-)	37(△12)
9	14 (△3)	11 (3)	-(△1)	28 (△3)	4 (-)	57 (△4)
10	6 (△9)	11(△7)	1(△1)	27 (△8)	2 (2)	46(△23)
11	10(△10)	6(△8)	- (-)	24(△14)	1 (-)	41(△32)
12	8 (△6)	7(△12)	- (-)	26 (6)	1(△1)	42(△13)
1	7 (△8)	3(△14)	1(△1)	21(△29)	1(△1)	32(△53)
2	7 (△2)	6(△10)	2(△2)	75 (45)	1 (-)	89 (31)
3	11 (-)	7(△11)	- (-)	46 (21)	2 (2)	66 (12)
計	122(△69)	108(△42)	1(△5)	349(△2)	16 (5)	596(△113)

② 貸付件数（申請及び決定）

	小口生活資金	総合支援資金	臨時特例つなぎ資金	福祉資金
申請	3(△4)	7(△11)	1(△3)	44(3)
決定	3(△4)	5(△8)	0(△4)	44(4)
貸付決定額 (円)	200,000 (△400,000)	3,540,000 (△8,764,040)	0 (△380,000)	24,912,000 (△6,168,000)

	不動産担保型生活資金	計
申請	0(△2)	55(△17)
決定	0(△2)	52(△14)
貸付決定額 (円)	0 (△2) (△30,870,000)	28,652,000 (△46,582,040)

18. 生活緊急支援金給付事業

生活緊急支援金の給付

生活に窮し緊急の支援が必要となった世帯に対し、支援金の給付と相談援助等の支援を行った。

①月別給付件数及び金額

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
給付件数	5(△7)	5(△12)	4(△8)	8(△1)	8(1)	7(-)	
給付金額 (円)	63,000 (△398,000)	50,000 (△360,000)	44,700 (△68,300)	119,500 (△13,500)	113,000 (△11,000)	92,000 (△3,000)	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
給付件数	9(3)	9(4)	6(△3)	3(△4)	3(△2)	11(3)	78(△26)
給付金額 (円)	118,000 (42,000)	100,000 (2,000)	78,000 (△31,500)	27,000 (△49,800)	59,000 (△20,000)	125,000 (31,000)	989,200 (△880,100)

②生活困窮のおもな原因

失業	就労収入 減少	年金等 収入減少	離婚	疾病	虐待	扶養援助 喪失	その他	計
45(△10)	5(3)	7(4)	-(-)	6(△8)	-(-)	9(2)	6(△17)	78(△26)

③世帯人員の状況

単身	2人	3人	4人	5人以上	計
54(△14)	12(△2)	6(△6)	4(△5)	2(1)	78(△26)

④申請者の年齢状況

20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
-(△1)	13(1)	13(△13)	18(△5)	11(△8)	17(△4)	4(3)	2(1)	78(△26)

19. 法人運営・基盤強化事業

(1) 法人運営事業

① 役員会・理事会の開催（開催回数：役員会 12 回・理事会 10 回）

第 1 回	役員会	4 月 16 日（火）	出席：役員 4 人
第 1 回	理事会	4 月 25 日（木）	出席：理事 14 人・監事 2 人

依 頼

- 〔1〕「地域で健口教室～いきいきサロン版～」の実施に伴う希望団体募集について
- 〔2〕寝屋川市地域協働推進プランについて

報 告

- 〔1〕人事異動について

議 案

- 〔1〕事務局組織及び職員設置規程の一部改正（案）について
- 〔2〕事務局職員の就業規則の一部改正（案）について
- 〔3〕平成 25 年度敬老記念式典における表彰者の推薦について
- 〔4〕平成 25 年度運転協力者（福祉・セダン）認定講習会実施要項（案）について
- 〔5〕平成 25 年度家族介護者交流事業実施要項（案）について
- 〔6〕平成 25 年度まちかど福祉相談員養成講座開催要項（案）について
- 〔7〕平成 26 年度地域包括支援センター申請について

報 告

- 〔1〕平成 25 年度会員募集中間報告について
- 〔2〕地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔4〕今月度善意銀行・福祉基金預託払出し状況について
- 〔5〕平成 25 年度事業計画における予算積算・財源構成について
- 〔6〕委員会報告

その他

- 〔1〕25 年度会員ステッカーについて

第 2 回	役員会	5 月 16 日（木）	出席：役員 4 人
第 2 回	理事会	5 月 23 日（木）	出席：理事 17 人・監事 2 人

報 告

- 〔1〕理事・評議員の交代について

専決処分の報告

- 〔1〕平成 24 年度一般会計補正予算(第 4 号)について

議 案

- 〔1〕平成 24 年度事業報告認定について
- 〔2〕平成 24 年度一般会計決算報告認定について
- 〔3〕平成 24 年度特別会計決算報告認定について

【平成 24 年度監査報告】

- 〔4〕地域協働協議会について
- 〔5〕ねやがわ市民ふくし講座開催要項（案）について

報 告

- 〔1〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔2〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔3〕 今月度善意銀行・福祉基金預託払出し状況について
- 〔4〕 後援承認について（1件）
- 〔5〕 委員会報告

第3回 役員会	6月18日（火）	出席：役員4人
---------	----------	---------

第3回 理事会	6月25日（火）	出席：理事19人
---------	----------	----------

依 頼

- 〔1〕 認知症支援の取組みについて（市高齢介護室）

議 案

- 〔1〕 平成25年度敬老記念式典における表彰者の推薦について

報 告

- 〔1〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔2〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔3〕 今月度善意銀行・福祉基金預託払出し状況について
- 〔4〕 後援承認について（2件）
- 〔5〕 委員会報告

第4回 役員会	7月16日（火）	出席：役員4人
---------	----------	---------

第4回 理事会	7月23日（火）	出席：理事18人・監事2人
---------	----------	---------------

議 案

- 〔1〕 ボランティア講座（基礎Ⅰ：堀溝校区開催分）実施要項（案）について
- 〔2〕 福祉広報研修会開催要項（案）について
- 〔3〕 平成25年度第2回家族介護者交流事業実施要項（案）について
- 〔4〕 平成25年度歳末たすけあい運動実施要項（案）について
- 〔5〕 平成25年度校区福祉委員会指導者研修会実施要項（案）について
- 〔6〕 平成25年度役員・評議員管外研修会開催要項（案）について
- 〔7〕 平成25年度運転協力者現任研修会開催要項（案）について
- 〔8〕 地域で取り組む介護予防教室「笑顔でいきいき元気体操教室」実施要項（案）について
- 〔9〕 役員ならびに評議員退任者の処遇について

報 告

- 〔1〕 平成25年度敬老記念式典における表彰者の決定について
- 〔2〕 平成25年度共同募金街頭募金への協力依頼について
- 〔3〕 平成25年度ひとり暮らし高齢者調査の結果について
- 〔4〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔5〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔6〕 今月度善意銀行・福祉基金預託払出し状況について
- 〔7〕 後援承認について（2件）
- 〔8〕 委員会報告

第5回 役員会 8月27日(火) 出席:役員4人

<臨時>

第5回 理事会 8月29日(木) 出席:理事18人・監事1人

議 案

- [1] 平成25年度歳末たすけあい運動募金配分方針(案)について
- [2] ボランティア講座(基礎I:梅が丘、明和校区合同開催分)実施要項(案)について
- [3] ボランティア講座(基礎I:明德・宇谷校区開催分)実施要項(案)について

報 告

- [1] 寄附金の税額控除対象法人の適用について
- [2] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [3] 生活緊急支援金給付状況の報告について
- [4] 今月度善意銀行・福祉基金預託払出し状況について
- [5] 後援承認について(7件)

第6回 役員会 9月20日(金) 出席:役員3人

第6回 理事会 9月24日(火) 出席:理事19人・監事2人

議 案

- [1] 平成25年度特別会計補正予算(第1号)(案)について
- [2] まちかど福祉相談員現任研修会開催要項(案)について

報 告

- [1] ひとり暮らし高齢者の会支援策の検討手順について
- [2] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [3] 生活緊急支援金給付状況の報告について
- [4] 今月度善意銀行・福祉基金預託払出し状況について
- [5] 後援承認について(1件)
- [6] 委員会報告

第7回 役員会 10月15日(火) 出席:役員4人

第7回 理事会 10月22日(火) 出席:理事17人・監事1人

議 案

- [1] 平成26年度社会福祉協議会会員募集実施要項(案)について
- [2] ボランティア講座シニア編開催要項(案)について
- [3] 平成25年度歳末たすけあい運動募金配分計画(案)について

報 告

- [1] 平成25年度歳末たすけあい運動街頭募金の日程について
- [2] 市危機管理室からの依頼について
- [3] 市健康増進課からの依頼について
- [4] 緊急時安否確認(モデル)事業協力施設への説明会の開催について
- [5] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [6] 生活緊急支援金給付状況の報告について
- [7] 今月度善意銀行・福祉基金預託払出し状況について
- [8] 委員会報告

第8回 役員会 11月20日(水) 出席:役員4人

第8回 理事会 11月26日(火) 出席:理事18人・監事2人

依 頼

- 〔1〕 赤い羽根共同募金運動に係る事務の移譲について

監査報告

- 〔1〕 平成25年度中間監査報告

議 案

- 〔1〕 地域における孤立死などの発見に関する状況把握の継続実施について
- 〔2〕 かぎ預かり事業協定締結式の実施について

報 告

- 〔1〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔2〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔3〕 今月度善意銀行・福祉基金預託払出し状況について
- 〔4〕 後援承認について
- 〔5〕 新年互礼会の日程について
- 〔6〕 委員会報告

第9回 役員会 12月17日(火) 出席:役員4人

第9回 理事会 12月24日(火) 出席:理事19人・監事2人

議 案

- 〔1〕 赤い羽根共同募金に関する事務の実施について
- 〔2〕 寝屋川市社会福祉協議会災害時対応マニュアル(案)について
- 〔3〕 寝屋川市社会福祉協議会災害ボランティアセンタースタッフ登録要綱(案)について
- 〔4〕 寝屋川市社会福祉協議会災害ボランティアセンタースタッフ養成講座開催要項(案)について
- 〔5〕 平成25年度組織構成会員研修会開催要項(案)について
- 〔6〕 「まちの保健室」の継続実施について(府看護協会との連携)

報 告

- 〔1〕 歳末たすけあい運動街頭募金の実績報告について
- 〔2〕 かぎ預かり事業協定締結式について(日程、内容などのお知らせ)
- 〔3〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔4〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔5〕 今月度善意銀行・福祉基金預託払出し状況について
- 〔6〕 後援承認について
- 〔7〕 委員会報告

第10回 役員会 1月24日(金) 出席:役員4人

議 案

- 〔1〕 平成26年度ひとり暮らし高齢者調査実施要項(案)について

報 告

- 〔1〕 平成25年度歳末たすけあい運動実績報告について
- 〔2〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について

第 11 回 役員会 2 月 25 日 (火) 出席：役員 4 人

依 頼

- 〔1〕 里親相談会について (中央子ども家庭センター)

議 案

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について
- 〔2〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会役員並びに評議員選任規則の一部改正について
- 〔3〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会経理規程の全部改正について
- 〔4〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について
- 〔5〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の退職手当に関する規程の一部改正について
- 〔6〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の再雇用に関する規程の一部改正について
- 〔7〕 緊急時安否確認 (かぎ預かり) 事業の取組について
- 〔8〕 社会福祉法人大阪府共同募金会寝屋川地区募金会会則について

報 告

- 〔1〕 命のカプセルあんしんの台帳の入替について
- 〔2〕 地域における孤立死などの発見に関する調査項目の変更について

第 12 回 役員会 3 月 4 日 (火) 出席：役員 4 人

第 10 回 理事会 3 月 11 日 (火) 出席：理事 18 人・監事 2 人

議 案

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について
- 〔2〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会役員及び評議員選任規則の一部改正について
- 〔3〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会経理規程の全部改正について
- 〔4〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について
- 〔5〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の退職手当に関する規程の一部改正について
- 〔6〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の再雇用に関する規程の一部改正について
- 〔7〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局組織及び職員設置規程の一部改正について
- 〔8〕 社会福祉法人大阪府共同募金会寝屋川地区募金会会則について
- 〔9〕 平成 25 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会一般会計補正予算 (第 1 号) について
- 〔10〕 平成 26 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事業計画について
- 〔11〕 平成 26 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会社会福祉事業予算について
- 〔12〕 平成 26 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会公益事業予算について
- 〔13〕 寝屋川市社会福祉協議会災害時対応マニュアルについて
- 〔14〕 緊急時安否確認 (かぎ預かり) 事業の取り組みについて
- 〔15〕 ひとり暮らし高齢者の会支援の方針について

報 告

- 〔1〕 命のカプセルあんしんの台帳の入れ替えについて
- 〔2〕 地域における孤立死などの発見に関する調査項目の変更について
- 〔3〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔4〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔5〕 今月度善意銀行・福祉基金預託払出し状況について
- 〔6〕 後援承認について
- 〔7〕 平成 26 年度年間行事予定について
- 〔8〕 「委員会報告

② 評議員会の開催（開催回数：2 回）

第 1 回 評議員会 5 月 30 日（木）

出席： 評議員 39 人・理事 19 人・監事 2 人

報 告

- 〔1〕 理事・評議員の交代

専決処分の報告

- 〔1〕 平成 24 年度一般会計補正予算（第 4 号）について

議 案

- 〔1〕 平成 24 年度事業報告承認について
- 〔2〕 平成 24 年度一般会計決算報告承認について
- 〔3〕 平成 24 年度特別会計決算報告承認について

【平成 24 年度監査報告】

報 告

- 〔1〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について

第 2 回 評議員会 3 月 28 日（金）

出席： 評議員 43 人・理事 20 人・監事 2 人

補正予算の報告

- 〔1〕 平成 25 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会一般会計補正予算（第 1 号）について
- 〔2〕 平成 25 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会特別会計補正予算（第 1 号）について

議 案

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について
 - 〔2〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会役員及び評議員選任規則の一部改正について
- 〔3〕 平成 26 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事業計画について
- 〔4〕 平成 26 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会社会福祉事業予算について
- 〔5〕 平成 26 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会公益事業予算について

報 告

- 〔1〕 寝屋川市社会福祉協議会災害時対応マニュアルについて

- [2] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [3] 平成 26 年度年間行事予定について

③ 社協運営委員会の開催（開催回数：6 回）

第 1 回 4 月 10 日（水） 出席：6 人

議 案

- [1] 会員募集のステッカーデザイン(案)について
- [2] 新規地域包括支援センター(平成 26 年度)の申請について

第 2 回 4 月 22 日（月） 出席：7 人（役員会と合同開催）

議 案

- [1] 新規地域包括支援センター(平成 26 年度)の申請について

第 3 回 6 月 25 日（火） 出席：7 人

議 案

- [1] 会員募集のステッカーデザイン(案)について
- [2] 歳末たすけあい運動募金配分について
(ひとり暮らし高齢者の会、生活緊急支援金への配分)

第 4 回 7 月 23 日（火） 出席：7 人

議 案

- [1] 会員募集(ステッカー)について
- [2] 歳末たすけあい運動募金配分について
- [3] その他

第 5 回 9 月 18 日（水） 出席：7 人

議 案

- [1] 会員募集について
- [2] 社会福祉基金運営事業の利息運用について
- [3] ひとり暮らし高齢者の会支援策の検討手順について
- [4] 福利厚生施設「虹亭」備品買換えについて
- [5] その他

第 6 回 2 月 12 日（水） 出席：7 人

議 案

- [1] 災害時対応マニュアル（備品購入など）について
- [2] 地域貢献委員会設置(案)について
- [3] 生活緊急支援金の保有基準額について
- [4] 社会福祉法人大阪府共同募金会寝屋川地区募金会会則(案)について
- [5] 田井・石津校区福祉委員会分離に伴う社協理事・評議員の増員について
- [6] その他

④ 組織構成会員募集の実施

地域の各種団体や福祉関係者の参加を得て地域福祉活動を広範にすすめていくために組織構成会員を募集し、137 の団体や施設の加入を得た。

(2) 財源確保事業

① 会員募集の実施

[1] 住民賛助会費 20,324,391 円 (△328,209 円)

〈住民賛助会員：会員区分別金額・口数表〉

(金額単位：円)

区分	一般	特別	賛助	特別賛助	名誉	特別名誉	協力費	合計
金額	10,720,500	1,433,000	380,000	681,000	525,000	560,000	6,024,891	20,324,391
口数	21,441	1,433	190	227	105	56		23,452

[2] 組織構成会員会費 572,000 円 (法人 88・未法人 29：計 117 事業所・団体)
(前年比 22,000 円減)

② その他財源確保に関する取り組みの実施

I. 福祉基金(目標額：3 億円)

24 年度末の福祉基金額 205,619,593 円

25 年度基金の積立額 4,752,120 円 (寄附件数 5 件：利息・繰越金含む)

25 年度末の福祉基金額 210,371,713 円

II. 一般寄附金

25 年度の寄附金額 339,263 円 (寄附件数 21 件)

III. 一般寄附物品

車イス 4 台 (寄附件数 2 件)

20. 研修事業

(1) 役員（理事・監事）・評議員研修会の実施

開催日 11月11日（月）

場 所 東近江市社会福祉協議会

内 容 「生活困窮者自立促進モデル事業」の実施や、善意銀行事業を活用した経済的困窮者への支援など、先進的な取り組みを学ぶ

参加者 37人

(2) 組織構成会員研修の実施

開催日 2月13日（木）

場 所 保健福祉センター 多目的室

内 容 社協組織構成会員の役割と連携のあり方を考える

講 師 大阪府社会福祉協議会 地域福祉部長 西原 弘将氏
社会貢献推進室長 片岡 哲司氏

参加者 23人

(3) 職員研修

① 職員研修（地域福祉課、総務課関係）

[1] 人材マネジメントセミナー

開催日 6月7日（金）

場 所 大阪府社会福社会館

内 容 人材マネジメントの全体像等

参加者 1人

[2] 地域福祉学会

開催日 6月8日（土）、9日（日）

場 所 桃山学院大学

内 容 地域福祉の新潮流を探る—グローバルズムとローカリズムの接合

参加者 2人

[3] 社協活動全国会議

開催日 6月17日（月）、18日（火）

場 所 チサンホテル新大阪

内 容 社協・生活支援活動強化方針について

参加者 5人

[4] 社会福祉法人会計基準移行研修

開催日 7月4日（木）、7月17日（水）、7月22日（月）、8月7日（水）

場 所 大阪社会福祉指導センター

内 容 社会福祉法人新会計基準移行の理解

参加者 2人

[5] さまざまな人権問題に関する研修

開催日 9月9日(月)

場 所 大阪社会福祉指導センター

内 容 援護が必要な矯正施設を退所した人たちの支援からみえるもの
児童養護施設出身の子どもたちの様子と支援のあり方を学ぶ

参加者 2人

[6] 共生・福祉のまちづくり研修会

開催日 9月13日(金)

場 所 大阪社会福祉指導センター

内 容 地域における事業所・施設等の役割について

参加者 1人

[6] 自殺の実態の連携

開催日 9月25日(水)

場 所 寝屋川保健所

内 容 自殺の実態と連携

参加者 1人

[7] 他職種連携・地域協働のための研修

開催日 10月1日(火)

場 所 大阪府社会福祉会館

内 容 組織内外や地域における他職種との連携協働の意義

参加者 1人

[8] 満喜株式会社新会計基準研修会

開催日 10月23日(水)

場 所 岸和田市社会福祉協議会

内 容 新会計基準移行に伴う研修

参加者 1人

[9] 全社協主催新会計基準移行研修

開催日 11月22日(金)

場 所 東京都江東区青梅 タイム24ビル

内 容 新会計基準移行に伴う研修

参加者 1人

[10] 満喜株式会社新会計基準研修会

開催日 11月27日(水)

場 所 岸和田市社会福祉協議会

内 容 新会計基準移行に伴う研修

参加者 2人

〔11〕 生きづらさを抱えた若者を支援する～ひきこもり・ニート・不登校～

開催日 12月6日（金）

場 所 総合センター講堂

内 容 生きづらさを抱えた若者の支援のあり方

参加者 1人

② 職員研修（西北・第八中学校区地域包括支援センター関係）

〔1〕 地域包括支援センター研修

開催日 4月4日（金）、12日（金）、15日（月）、19日（金）、22日（月）、25日（木）
4月30日（火）、5月10日（金）

場 所 保健福祉センター

内 容 包括システム操作研修、個人情報保護、高齢者虐待対応業務など

参加者 延べ33人

〔2〕 高齢者虐待対応初任者研修

開催日 6月10日（月）、14日（金）

場 所 大阪府社会福祉会館

内 容 高齢者虐待について

参加者 3人

〔3〕 薬剤師と介護の連携

開催日 6月12日（水）

場 所 総合センター

内 容 高齢者とくすりのことについて

参加者 2人

〔4〕 介護予防体操基礎研修

開催日 6月26日（水）

場 所 保健福祉センター

内 容 元気アップ体操 介護予防教室の開催方法

参加者 3人

〔5〕 若年性認知症支援者研修会

開催日 6月27日（木）

場 所 薬業年金会館

内 容 若年性認知症支援について

参加者 3人

〔6〕 権利擁護研修

開催日 7月11日（木）

場 所 薬業年金会館

内 容 地域における総合的な権利擁護システムについて

参加者 3人

〔7〕 高齢者虐待対応現任者標準研修

開催日 7月3日(水)、8月12日(月)、21日(水)

場 所 大阪府社会福祉会館

内 容 高齢者虐待防止法及び対応について

参加者 1人

〔8〕 介護予防ケアマネジメントプログラム操作研修

開催日 7月30日(火)

場 所 保健福祉センター

内 容 二次予防事業：地域包括システム操作について

参加者 3人

〔9〕 こころの病気のしくみとかかわり方について

開催日 8月9日(金)

場 所 寝屋川保健所

内 容 こころの病気のしくみとかかわり方について(統合失調症)

参加者 4人

〔10〕 うつ病の治療とその対応について

開催日 8月28日(水)

場 所 寝屋川保健所

内 容 うつ病の正しい理解と対応について

参加者 5人

〔11〕 新任ケアマネジャー実務研修

開催日 9月6日(金)、20日(金)

場 所 総合センター

内 容 アセスメント、プラン作成とモニタリング、地域包括支援センターとのかかわり、特定疾患について

参加者 1人

〔12〕 認知症コールセンター研修

開催日 9月24日(火)

場 所 総合センター

内 容 認知症の理解と相談の大切さ

参加者 2人

〔13〕 自殺の実態と連携

開催日 9月25日(水)

場 所 寝屋川保健所

内 容 自殺防止のための取組対応の仕方

参加者 2人

〔14〕 多職種連携・地域協働研修

開催日 10月1日(火)

場 所 大阪府社会福祉会館

内 容 多職種連携・協働について

参加者 1人

〔15〕 地域包括支援センター実践能力向上研修

開催日 10月15日(火)

場 所 京都テルサ

内 容 三職種によるチームアプローチについて

参加者 1人

〔16〕 地域包括支援センター職員基礎研修

開催日 10月17日(木)、18日(金)

場 所 KBS ホール

内 容 地域包括支援センター業務の基礎

参加者 2人

〔17〕 お酒とこころの健康

開催日 10月18日(金)

場 所 総合センター

内 容 アルコール依存症の方への理解と支援

参加者 2人

〔18〕 医療・介護・地域支援体制研修

開催日 10月19日(土)

場 所 藤井寺市民総合会館

内 容 認知症支援のための医療、介護による地域支援のシステムづくり

参加者 1人

〔19〕 運動療法について

開催日 11月9日(土)

場 所 総合センター

内 容 吸入指導と運動療法について

参加者 3人

〔20〕 地域ケア会議運営研修会

開催日 11月15日(金)

場 所 総合センター

内 容 地域ケア会議の趣旨、目的

参加者 4人

〔21〕 医科歯科連携研修会

開催日 11月16日(土)

場 所 保健福祉センター

内 容 口腔ケアの重要性。摂食、嚥下について

参加者 3人

〔22〕 医療と介護の連携セミナー

開催日 11月25日(月)

場 所 大阪府社会福祉会館

内 容 認知症診療のための地域連携

参加者 2人

〔23〕 認知症地域資源ネットワーク構築セミナー

開催日 11月28日(木)

場 所 マッセ大阪

内 容 地域の特徴、資源について支援策の計画づくりについて

参加者 1人

〔24〕 自殺防止ネットワーク会議生活支援部会研修会

開催日 12月13日(金)

場 所 総合センター

内 容 高齢者の精神的問題について

参加者 4人

〔25〕 地域づくり応援プログラム(1)

開催日 12月10日(火)

場 所 大阪赤十字会館

内 容 地域支援のあり方について(地域ケア会議を実現していくため)

参加者 1人

〔26〕 こころの病の基礎知識

開催日 12月11日(水)

場 所 総合センター

内 容 精神障害の方へのかかわり方

参加者 1人

〔27〕 高齢者虐待対応課題別研修会(1回目)

開催日 12月12日(木)

場 所 マッセ大阪

内 容 家族支援のあり方、家族関係・背景を読み解く

参加者 3人

〔28〕 地域づくり応援プログラム(2)

開催日 12月25日(水)

場 所 大阪赤十字会館

内 容 ソーシャル・キャピタル

参加者 2人

〔29〕 コーチング基礎研修

開催日 12月25日(水)、1月10日(金)

場 所 保健福祉センター

内 容 コーチングの基礎を学ぶ(*2日とも同一内容)

参加者 延べ11人

〔30〕 成年後見制度(市民セミナー)

開催日 12月26日(木)

場 所 大阪府社会福祉会館

内 容 成年後見制度の現状、市民後見人の活動について

参加者 2人

〔31〕 高齢者虐待対応課題別研修会（2回目）

開催日 1月15日（水）

場 所 大阪赤十字会館

内 容 家族支援のあり方、家族関係・背景を読み解く

参加者 1人

〔32〕 アルコール問題と自殺対策

開催日 1月25日（土）

場 所 市民会館

内 容 アルコール問題と自殺対策

参加者 2人

〔33〕 応急手当普及員講習会

開催日 1月29日（水）、30日（木）、31日（金）

場 所 枚方寝屋川消防本部

内 容 応急手当普及員講習

参加者 1人

〔34〕 介護予防担当者研修会

開催日 2月12日（水）

場 所 大阪府社会福祉会館

内 容 超高齢社会における高齢者の孤独・孤立と社会的支援

参加者 1人

〔35〕 高齢者虐待対応課題別研修会（3回目）

開催日 2月13日（木）

場 所 大阪赤十字会館

内 容 家族支援のあり方、家族関係・背景を読み解く（事例検討）

参加者 1人

〔36〕 高齢者虐待防止研修会

開催日 2月18日（火）

場 所 難波御堂筋ホール

内 容 養護者による高齢者虐待の現状と未然防止策について

参加者 1人

〔37〕 認知症理解促進研修

開催日 2月26日（水）

場 所 保健福祉センター

内 容 前頭側頭型認知症について、医療との連携シートについて

参加者 1人

〔38〕 ギャンブル依存の理解研修

開催日 2月21日（金）

場 所 寝屋川保健所

内 容 ギャンブル依存の理解と対処方法について

参加者 1人

[39] 認知症疾患医療センター研修会

開催日 3月12日(水)

場 所 ラポールひらかた

内 容 認知症施策、認知症のリハビリテーション

参加者 1人

関連会議

2月24日 北河内地域 日常生活自立支援事業 関係機関連絡会議 1人

2 1. 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

(1) 契約件数および支援回数

24年度末契約件数	76 (7)
25年度新規契約件数	19 (△4)
25年度支援終了件数	11 (△5)
25年度末契約件数	84 (8)
年間支援回数	2,186 (180)

(2) 契約に関する件数

① 25年度新規契約件数内訳

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
14 (1)	- (△1)	5 (△4)	19 (△4)

② 25年度終了件数内訳

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
8 (△3)	1 (-)	2 (△2)	11 (△5)

③ 3月末現在区分別契約者数

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
45 (6)	12 (△1)	27 (3)	84 (8)

④ 契約準備件数（3月末現在 当月より2か月後までに契約見込数）

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
2 (△2)	1 (1)	- (△1)	3 (△2)

(3) 利用者に対する支援実施状況

① サービス別利用状況

（凡例（A）利用援助サービス（B）金銭管理（C）預かりサービス）

	(A)	(A) + (B)	(A) + (C)	(A) + (B) + (C)	計
認知症高齢者	- (-)	34 (10)	- (-)	11 (△4)	45 (6)
知的障害者	- (-)	3 (-)	- (-)	9 (△1)	12 (△1)
精神障害者	- (-)	22 (4)	- (-)	5 (△1)	27 (3)
計	- (-)	59 (14)	- (-)	25 (△6)	84 (8)

② 性別・世帯状況・生活の場所

		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
性別	男性	23(4)	8(-)	13(1)	44(5)
	女性	22(2)	4(△1)	14(2)	40(3)
世帯	単身者	42(6)	3(△1)	26(3)	71(8)
	夫婦	2(-)	-(-)	-(-)	2(-)
	その他	1(-)	9(-)	1(-)	11(-)
生活の場所	在宅	27(6)	11(-)	19(-)	57(6)
	グループホーム	7(-)	1(-)	-(-)	8(-)
	福祉施設	9(1)	-(-)	5(3)	14(4)
	病院	2(△1)	-(△1)	3(-)	5(△2)

③ 経済状況・相談経路

		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
経済状況	生活保護世帯	31(7)	6(△1)	20(1)	57(7)
	所得税非課税世帯	12(△2)	5(-)	7(2)	24(-)
	所得税課税世帯	2(1)	1(-)	-(-)	3(1)
相談経路	福祉事務所	7(-)	7(-)	7(1)	21(1)
	介護支援専門員	20(5)	1(-)	3(1)	24(6)
	民生・児童委員	2(-)	-(-)	-(-)	2(-)
	介護保険施設	4(-)	-(-)	-(△1)	4(△1)
	その他福祉施設	7(1)	2(△1)	4(-)	13(-)
	医療機関	2(-)	-(-)	10(1)	12(1)
	成年後見人	2(-)	-(-)	-(-)	2(-)
	知人	-(-)	-(-)	1(-)	1(-)
	家族・親族	1(-)	1(-)	1(-)	3(-)
本人	-(-)	1(-)	1(1)	2(1)	

④ 支援計画に基づく1か月あたりの支援回数

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
週1回	1(△2)	4(1)	11(-)	16(△1)
月1回	36(9)	3(△3)	10(2)	49(8)
月2回	8(△1)	5(1)	6(1)	19(1)
月3回	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

(4) 利用に関する相談・問合せ件数

① 相談・問合せ延べ件数

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
157(△76)	394(△113)	673(9)	-(-)	1,224(△180)

② 相談・問合せ方法

電話	来所	訪問	計
1,178(△141)	9(△59)	37(20)	1,224(△180)

③ 相談経路内訳

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
本人	16(△13)	371(△95)	576(△4)	-(-)	963(△112)
家族	2(△15)	7(-)	19(12)	-(-)	28(△3)
知人	- (△2)	- (-)	- (△3)	-(-)	- (△5)
民生・児童委員	2(1)	- (-)	- (-)	-(-)	2(1)
介護保険施設	14(△39)	- (△1)	2(△5)	-(-)	16(△45)
その他福祉施設	1(△5)	10(△3)	9(△1)	-(-)	20(△9)
専門相談機関	58(9)	- (△7)	22(13)	-(-)	80(15)
行政	3(△4)	5(3)	15(4)	-(-)	23(3)
医療機関	11(△13)	- (△3)	18(3)	-(-)	29(△13)
その他	50(5)	1(△7)	12(△10)	-(-)	63(△12)
計	157(△76)	394(△113)	673(9)	-(-)	1,224(△180)

④ 相談・問い合わせ内容

内容区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
福祉サービス利用援助	1(△15)	2(△11)	10(△10)	-(-)	13(△36)
日常的な金銭管理	70(△80)	253(△93)	495(4)	-(-)	818(△169)
書類などの預かり	- (-)	15(15)	1(1)	-(-)	16(16)
その他生活相談	83(16)	124(△24)	166(13)	-(-)	373(5)
成年後見制度関連	3(3)	- (-)	1(1)	-(-)	4(4)
計	157(△76)	394(△113)	673(9)	-(-)	1,224(△180)

(5) 新規相談受付・事業問い合わせ件数

① 新規相談受付件数

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
32(△1)	3(-)	16(4)	-(-)	51(3)

② 事業問い合わせ件数

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
19(-)	2(-)	10(4)	1(△2)	32(2)

2.2. 救急医療情報キット普及事業

「救急医療情報キット普及事業 命のカプセルあんしん」のうち、ひとり暮らし高齢者へのキット配付が 23 年度から本会に委託され、情報の更新の案内や新たに把握したひとり暮らし高齢者へキット配付を行った。

【校区別キット配付数】

校区名	新規配布数	既配布数	計
池田	84	419	503
梅が丘	60	193	193
神田	15	210	225
北	14	410	424
木田	58	403	461
楠根	9	115	124
国松緑丘	47	138	185
啓明	32	274	306
木屋	28	254	282
桜	42	305	347
点野	23	238	261
成美	45	435	480
田井・石津	60	362	422
第五	24	431	455
中央	13	391	404
西	23	266	289
東	6	204	210
堀溝	44	116	160
三井	73	587	660
南	50	435	485
明德・宇谷	12	256	268
明和	101	186	287
和光	27	317	344
計	890	6,945	7,835

23. 福利厚生施設事業（食堂「虹」）の運営

総合センター及び保健福祉センターを利用される市民の方々へのサービスと職員の福利厚生を図る目的で、総合センター内において食堂「虹」の運営等を行った。

① 食堂「虹」の運営

【月別運営状況】

月	4	5	6	7	8	9
営業日数(日)	26	24	26	26	22	24
来店者数(人)	3,125	2,787	3,439	3,425	2,766	3,217
営業収入(円)	2,168,967	1,728,592	2,215,750	2,160,182	1,760,760	2,067,530

月	10	11	12	1	2	3	計
営業日数(日)	26	27	22	22	23	27	295
来店者数(人)	3,100	3,696	2,950	2,416	2,847	3,587	37,355
営業収入(円)	1,905,150	2,502,030	1,940,760	1,564,310	1,809,380	2,342,310	24,165,721

② 自動販売機設置 5台（総合センター1階：3台、2階：1台、4階：1台）

③ 公衆電話設置 2台（総合センター1階：1台、4階：1台）